

部		技		課		技術主幹		主任主査		設計者									
長		監		長															

工 事 仕 様 書

事業年度	令和6年度	工事番号	仙松維第6号
工事名	仙台松島道路 交通量計測設備更新工事 実施 仕様書		
路線名	(国)45号・(主)仙台松島線		
施行地名	宮城郡利府町春日 ~ 東松島市川下地内		
工期	契約締結の翌日 から 令和 8 年 3 月 23 日		

工 事 概 要

別紙のとおり	
--------	--

工 事 概 要

仙台松島道路 交通量計測設備更新工事

機器費

交通量計測設備 (ループ式)	17台
IPネットワーク設備 (メディアコンバータ)	11台

据付・調整工

交通量計測設備 (ループ式)	17台
IPネットワーク設備 (メディアコンバータ)	11台

撤去工

交通量計測設備 (ループ式)	17台
IPネットワーク設備 (メディアコンバータ)	11台

三陸自動車道



令和6年度 仙松維第6号
仙台松島道路 交通量計測設備更新工事
工事箇所

位置図

1:50,000 松島

位置図

— 特記仕様書 —

施工条件明示書

工事番号	令和6年度 仙松維第6号	工事名	仙台松島道路 交通量計測設備更新工事	事務所名	宮城県道路公社		
項目	条件	内容		施工方法	備考		
1 共通仕様書の適用		本工事は、宮城県土木部制定「共通仕様書」を適用するほか、本特記仕様書により施工するものとする。 仕様書の記載内容の優先は、「特記仕様書」「共通特記仕様書」「共通仕様書」の順とする。					
2 主任技術者及び監理技術者(以下、配置技術者という。)の配置							
(1) 現場施工に着手する日の指定 (配置技術者の配置要件の特例) ※平成25年4月1日以降適用「現場施工の着手日を指定した工事における配置技術者の配置要件の特例について」	●	契約工期初日以降、90日以内に着手 (手持ち工事が完了した場合や、制約条件がない場合等は、期日以前の着手も可能)					
(2) 請負者が着手日を選択出来る工事(フレックス工事)	○	契約工期初日以降、○○日以内に着手 土木工事共通特記仕様書第1編1-1-4によること。					
(3) 上記以外	○	請負者は、現場施工に着手する日の指定がない限り、原則として、契約工期初日以降、30日以内に現場施工に着手					
上記現場施工に着手する日の前日までの期間において、工事準備等を含め工事現場が不稼働であることが明確な場合は、配置技術者の工事現場への専任は要しない。 出納局契約課ホームページ参照のこと。http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/keiyaku/kk50.html							
3 特例監理技術者の配置							
	○ 対象	● 対象外	建設業法第26条第3項ただし書の規程の適用を受ける監理技術者(特例監理技術者)の配置。 特例監理技術者を対象とする場合は下記によるものとする				
<p>1 特例監理技術者を配置する場合は以下の(ア)～(サ)の要件を全て満たさなければならない。</p> <p>(ア) 本工事の現場施工に着手する日までに、建設業法第26条第3項ただし書による監理技術者の職務を補佐する者(以下、「監理技術者補佐」という。)を専任で配置すること。</p> <p>(イ) 監理技術者補佐は、一級施工管理技士補(令和3年4月1日施行予定)又は一級施工管理技士等の国家資格者、学歴や実務経験により監理技術者の資格を有するものであること。なお、監理技術者補佐の建設業法第27条の規定に基づく技術検定種目は、特例監理技術者に求める技術検定種目と同じであること。</p> <p>(ウ) 監理技術者補佐は入札参加者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあること。</p> <p>(エ) 同一の特例監理技術者が配置できる工事は、本工事を含め同時に2件までとする。</p> <p>(ただし、同一あるいは別々の発注者が、同一の建設業者と締結する契約工期の重複する複数の請負契約に係る工事であって、かつ、それぞれの工事の対象となる工作物等に一体性が認められるもの(当初の請負契約以外の請負契約が随意契約により締結される場合に限り。))については、これら複数の工事を一の工事とみなす。)</p> <p>(オ) 特例監理技術者が兼務できる工事は、本工事を所管する土木事務所(地域事務所)管内及び隣接土木事務所(地域事務所)管内の宮城県内で施行される工事となければならない。</p> <p>(カ) 特例監理技術者は、施工における主要な会議への参加、現場の巡回及び主要な工程の立会等の職務を適正に遂行しなければならない。</p> <p>(キ) 特例監理技術者と監理技術者補佐との間で常に連絡が取れる体制であること。</p> <p>(ク) 監理技術者補佐が担う業務等について、明らかにすること。</p> <p>(ケ) 専任補助者を配置しない工事であること。</p> <p>(コ) 維持管理業務同士は兼務できない。</p> <p>※24時間体制で応急処理や緊急巡回等が必要な業務等</p> <p>(サ) 配置技術者の追加専任を必要としないもの。</p> <p>2 本工事の監理技術者が特例監理技術者として兼務する場合、配置技術者届出書及び特例監理技術者の配置を予定している場合の確認事項を提出すること。</p> <p>3 本工事において、特例監理技術者及び監理技術者補佐の配置を行う場合又は配置を要さなくなった場合は適切にコリンズ(CORINNS)への登録を行うこと。</p>							
4 積算基準及び設計単価の適用期日							
(1) 積算基準及び設計単価の適用について	● あり	○ ない	積算基準及び設計単価は公告日の前月の基準及び単価としている。				
(2) 工事請負契約締結後における設計単価の変更	● あり	○ ない	<p>本工事は、当初工事請負契約締結後において、契約日を基準日として設計単価の設計変更を行うこととする。</p> <p>なお、設計変更の対象は、資材単価・労務単価とする。</p> <p>ただし、災害に伴う応急仮工事など緊急を要す工事において、積算月と契約月が同月となる場合など、工事請負契約締結後における設計単価の変更が必要ないと判断される場合においては、適用「なし」を選択することも可能とし、その場合は下欄にその理由を記載する。</p>				
5 工程関係							
(1) 関連工事による施工時期の調整	● あり	○ ない	仙台松島道路 道路保全業務委託等との調整				
(2) 施工時期による制限	● あり	○ ない	原則として、休日及び工事抑制期間については作業を行わないものとする。但し、施工計画に必要な場合はこの限りではない。				
(3) 関係機関等との協議の未成立	● あり	○ ない	・宮城県警察高速道路交通警察隊との本線、ランプ規制における協議				
(4) 関係機関等との協議結果、特定条件の付加	○ あり	● ない	上記協議結果によっては、条件が付されることがある。				
6 公害対策関係							
(1) 施工方法、機械施設、作業時間等の制限	● あり	○ ない	各関係法令、条例による。				
7 安全対策関係							
(1) 交通安全施設等の指定	● あり	○ ない	宮城県警察高速道路交通警察隊との協議回答及び保安設置計画書による。				
(2) 占用埋設物との近接工事による 施工方法、作業時間の制限	○ あり	● ない					
8 排水工関係							
(1) 濁水、湧水処理のための特別な対策の必要性	○ あり	● ない					
9 建設副産物対策関係(建設発生土)							
(1) 建設発生土の処理・処分について	本工事の残土は、下記に運搬するものとする。なお、下記により難い場合が生じたときは、監督職員の指示によるものとし、設計変更の対象とする。						
		処理・処分する場所		処理・処分方法	距離	制限時間	備考
		名称	所在地				
(2) 建設発生土	処理・処分	○ あり	● ない				

10 建設副産物対策関係(建設発生土以外の建設副産物)										
(1) 建設発生土以外の建設副産物の処理・処分について		下記の処理・処分は設計積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお、下記によらない場合は、監督職員と協議すること。また、処理・処分に先立ち処分場等の受入れの可否を確認すること。なお、廃棄物の処理に当たっては「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」を遵守すること(環境省または循環型社会推進課のHPを参照)。								
		処理・処分する場所	処理・処分方法	距離	制限時間					
工事現場内及び工事現場間で再利用する場合は、施工管理及び契約方法等について、施工計画打合せ時に監督職員と協議すること。										
(2) 建設発生土以外の建設副産物	処理・処分	コンクリート塊(有筋)	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			km	時	分	分
		コンクリート塊(無筋)	<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない	三井住建道路南仙北アスコン共同企業体	宮城県黒川郡大郷町川内長福寺山74	3.3~24.4 km	時	分	分
		アスファルト塊	<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない	三井住建道路南仙北アスコン共同企業体	宮城県黒川郡大郷町川内長福寺山74	8.2 km	時	分	分
		建設汚泥	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			km	時	分	分
		その他	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			km	時	分	分
(3) 再生材の利用		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない	種類・数量	グラッシャーラン RC40					
11 現場環境改善		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない	週休2日工事PR看板の設置を含む、現場環境改善の実施 現場環境改善の具体的な実施内容、実施期間については、施工計画に明記し、監督職員と協議すること。						
12 品質証明										
(1) 品質証明書および施工プロセス品質確認チェックリストの対象		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	請負工費が、1億5千万円以上の工事および発注者が必要と認める工事。土木工事共通特記仕様書第3編1-1-9および品質証明実施要領によること。						
(2) 施工プロセス品質確認チェックリストの対象		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない	上記に該当せず、請負工費が1億円以上の工事。土木工事共通特記仕様書第3編1-1-9および品質証明実施要領によること。						
13 標準的な設計図書による発注方式		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	土木工事共通特記仕様書第3編1-1-14によること。						
14 資材関係										
(1) 生コンクリート		生コンクリートの使用に当たっては、「宮城県生コンクリート品質管理監査会議」が交付する「品質管理監査合格証」を有する工場の製品、又は同等以上の品質管理を行っていることが認められる工場の製品を使用すること。								
(2) 購入土		購入土を使用する場合は、材料承諾時に「採石法第33条による採取計画認可書の写し」、又は「砂利採取法第16条の採取計画認可書の写し」を提出すること。								
(3) 宮城県グリーン製品の利用 「宮城県グリーン製品」利用推進指針によること。「宮城県グリーン製品」を使用した場合は、請負者は循環型社会推進課HPより「チェックリスト」をダウンロードし、使用材料や数量等を入力後、工事完了後に監督職員に提出(電子メール)すること。		必須	1. 植生基盤材等、視線誘導標、型枠用合板は、原則として宮城県グリーン製品を用いること。							
		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	2. 盛土材、埋め戻し材						
		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	3. その他()						
(4) 県内産製品の利用		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	本工事は、「県土木部発注工事における県内産製品優先使用の試行要領」の対象工事である。工事の施工にあたっては、試行要領に基づき適切に実施すること。事業管理課ホームページ参照 http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/kensanzai.html						
(5) 現場吹付法砕工		吹付モルタルにおける圧縮強度の規格値は、18N/mm ² 以上とする。								
15 設計変更の手続き										
(1) 設計変更の手続きについて		設計変更については、工事請負契約書第19条～第26条及び共通仕様書第1編1-1-1-14～1-1-1-16に記載しているところであるが、その具体的な考え方や手続きについては、「工事請負契約における設計変更ガイドライン」(宮城県土木部)によることとする。 詳細については、以下のホームページ「設計変更ガイドライン【土木工事,建設関連業務】」を参考とすること。 https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/henkou-guideline.html トップページ>しごと・産業>土木・建築・不動産>建設業>設計変更ガイドライン【土木工事,建設関連業務】								
16 その他										
(1) 舗装の下請制限について		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	土木工事共通特記仕様書第1編1-1-3によること。						
(2) 「ダンプ土砂運搬等下請を行う工事における工事費内訳調査」の対象の有無		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	本工事は「ダンプ土砂運搬等下請を行う工事における工事費内訳調査」の対象工事であり、請負者は、調査票等に必要事項を正確に記入し発注者に提出する他、ダンプ土砂運搬等下請負契約に関する関係書類を提出すること。 請負者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、請負者は、当該工事の受注者(当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む)も同様の義務を負う旨を周知すること。						
(3) 三者会議の対象の有無		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	本工事は、工事着手前等に当該工事の発注者、施工者、詳細設計等を担当した設計者が参加して、設計図書と現場の整合性の確認及び設計意図の伝達等を行う「三者会議」を設置する対象工事である。土木工事共通特記仕様書第3編1-1-5によること。						
(4) 貸与資料の有無		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない	本仕様書によるものほか工事施工に関して必要な資料として工事契約後下記の資料を貸与する。 貸与資料(既設完成図書)						
(5) 発注者支援(工事監督支援業務)対象の有無		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	工事監督支援業務の受注者が現場監督支援する場合、工事請負者対し「工事打合せ簿」により担当技術者(所属会社等名・氏名)の通知を行うこと。						
(6) 法定外の労災保険の付保について		本工事では、法定外の労災保険加入にかかる保険料を予定価格に反映しているため、本工事において受注者は法定外の労災保険に付きなければならない。なお、加入後受注者は、工事請負契約書第62条に基づき、証券又はこれに代わるものを直ちに発注者に提示すること。								
(7) 熱中症対策に資する現場管理費補正の試行の有無		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない	本工事は熱中症対策に資する現場管理費率の補正の試行対象工事である。本運用による設計変更を希望する場合は、別途定める「熱中症対策に資する現場管理費補正の試行要領」に基づき、発注者に協議すること。						

働き方改革・生産性向上に関する事項

項目	条件	内容
17 総合評価落札方式における「ICT施工・3次元化等の活用提案」の適用の有無		
(1)「ICT施工・3次元化等の活用提案」の適用工事	○対象 ●対象外	1. 対象工事の場合、活用する技術については、「ICT施工・3次元化等の活用提案 工事計画書」に基づき選択すること。 2. ICT施工・3次元化等の活用提案の適用の有無に係わらず、「ICT施工・3次元化等の活用提案 工事計画書」に記載の技術は、施工計画・技術提案等(いわゆる作文)の評価対象外とする。「簡易型(施工計画型)」、「標準型」、「高度型」の場合 なお、「ICT施工・3次元化等の活用提案」の対象外工事の場合も、同様の取扱いとする。
(2)実施された技術についての費用計上(設計変更)	○対象 ●対象外	設計変更の積算手法については、総合評価落札方式の手引きのとおりとする。なお、(1)が対象外の場合は、当該項目も対象外となる。
18 業務効率化		
(1)工事情報共有システムの活用	○対象 ●対象外	本工事は工事情報共有システムの活用対象工事であり、請負者は工事着手時に別途定める「工事情報共有システム事前協議チェックシート」により、必要事項について監督職員と協議を行うこと。実施にあたっては「土木工事における工事情報共有システムの実施要領」及び「土木工事における工事情報共有システムの活用ガイドライン」に基づき行うこと。
(2)工事書類の簡素化の試行について	●あり ○なし	本工事は、工事書類の簡素化を目的とした試行対象工事である。実施にあたっては「宮城県土木部における工事書類簡素化の試行要領」に基づき行うこと。
(3)ウィークリースタンス等の推進		本工事は、受発注者協力のもと、建設業の魅力創出を図ることを目的にウィークリースタンス等の推進を図ることとし、「ウィークリースタンス等実施要領」に基づき、取組内容を受発注者間で協議及び共有し、工事を進めていくこととする。 ただし、応急復旧工事などの場合は、例外的に週休2日対象工事としないことも可能とする。その場合は「実施困難工事」として、下欄にその理由を記載する。
19 週休2日工事の適用の有無		
(1)週休2日工事	●対象 ○実施困難工事	1. 週休2日工事の対象工事の場合は、宮城県土木部「週休2日工事」実施要領に基づき行うものとする。 なお、週休2日工事の型式については、下記(2)のとおりとする。 2. 改正労働基準法(平成30年6月成立)による罰則付きの時間外労働規制が令和6年4月から建設業に適用されることを踏まえ、令和6年4月には、維持工事等も含めて、週休2日の確保を目指すことから、「週休2日工事」での発注を原則とする。ただし、応急復旧工事などの場合は、例外的に週休2日対象工事としないことも可能とする。その場合は「実施困難工事」として、下欄にその理由を記載する。
(2)週休2日工事の型式	発注者指定型(現場閉所) ●対象 ○発注者指定型(交替制)	当初積算時に4週8休以上を確保した場合の経費の補正を行うこととし、設計変更時に達成状況に応じた補正の見直しを行うこととする。
20 女性活躍推進モデル工事の適用の有無		
(1)女性活躍推進モデル工事	○対象 ●対象外	実施にあたっては、宮城県土木部「女性活躍推進モデル工事」実施要領に基づき行うものとする。 実施要領は、宮城県ホームページ(https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/)で確認のこと。
21 下請承認事務簡素化モデル工事の適用の有無		
(1)下請承認事務簡素化モデル工事	○対象 ●対象外	実施にあたっては、発注者から工事打合せ簿により、「下請承認事務簡素化モデル工事」である旨を別途指示するものとする。
22 建設現場等における遠隔臨場の実施について		
		1. 建設現場における遠隔臨場の実施 「建設現場における遠隔臨場の実施」は、受注者における「段階確認に伴う手待ち時間の削減や確認書類の簡素化」や発注者(監督員)における「現場臨場の削減による効率的な時間の活用」を目指し、動画撮影用のカメラ(ウェアラブルカメラ等)とWeb会議システム等を介して「段階確認」、「材料確認」と「立会」の遠隔臨場を行うものである。なお、遠隔臨場は、『建設現場等における遠隔臨場に関する実施要領(案)』の内容に従い実施する。 2. 遠隔臨場を適用する工種、確認項目 現場条件により遠隔臨場の適用性が一致しない場合も想定されることから、現場での適用・不適用については、受発注者間で協議の上、適用する工種・確認項目を選定することとする。 3. 実施内容 (1)段階確認・材料確認、立会での確認 受注者が動画撮影用のカメラ(ウェアラブルカメラ等)により取得した映像及び音声Web会議システム等を介して「段階確認」、「材料確認」と「立会」を行うものである。 (2)機器の準備 遠隔臨場に要する動画撮影用のカメラ(ウェアラブルカメラ等)やWeb会議システム等は受注者が手配、設置するものとする。これによらない場合は監督職員等と協議し決定するものとする。 (3)遠隔臨場を中断した場合の対応 電波状況等により遠隔臨場が中断された場合の対応について、事前に受発注者間で協議を行う。対応方法に関しては、確認箇所を画像・映像で記録したものをメール等の代替手段で共有し、監督職員等は机上確認することも可能とする。なお、本項目は受発注者間で協議し、別日の現場臨場に変更することを妨げるものではない。 (4)効果の検証 遠隔臨場を通じた効果の検証及び課題の抽出に関するアンケート調査に協力するものとする。詳細は、監督職員等の指示による。 (5)費用 遠隔臨場にかかる費用については、標準積算基準の率計上に含まれる。なお、通信環境確保のための中継局を設置する場合などは、現場条件により積み上げにより計上する場合もあることから、事前に監督職員と協議すること。 (6)不正行為 遠隔臨場において故意に不良箇所を撮影しない等の不正行為等を行った場合は、県内規(不良不適格業者排除マニュアル等)に従い、処分を実施する場合がある。

東日本大震災に伴う特例制度

項 目	条 件	内 容	施 行 方 法	備 考
23 被災地以外からの労働者確保に要する間接費の設計変更の運用				
(1) 労働者確保に関する積算方法の試行工事	○ある ●ない	<p>1 本工事は、「共通仮設費(率分)のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す費用(以下「実績変更対象間接費」という。)について、契約締結後、労働者確保に要する方策に変更が生じ、宮城県土木部においては土木工事標準積算基準(宮城県土木部)に基づく金額相当では適正な工事の実施が困難になった場合は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて最終積算変更時点で設計変更する「労働者確保に関する積算方法の工事」である。</p> <p>営繕費:労働者送迎費、宿泊費、借上費 労務管理費:募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用</p> <p>2 本工事の予定価格の算出の基礎とした設計額(宮城県土木部においては、土木工事標準積算基準に基づき算出した額)における実績変更対象間接費の割合は次のとおりである。</p> <p>1) 共通仮設費(率分)に占める実績変更対象間接費(労働者送迎費、宿泊費、借上費)の割合: 11.25% 2) 現場管理費に占める実績変更対象間接費(募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用)の割合: 1.31%</p> <p>3 受注者は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更を希望する場合は、実績変更対象間接費に係る費用の内訳を記載した「労働者確保に係る実績報告書(様式1)」及び実績変更対象間接費について実際に支払った全ての証明書類(領収書、領収書の出ないものは金額の適切性を証明する金額計算書など。)を監督員に提出し、設計変更の内容について協議するものとする。</p> <p>4 受注者の責めによる工事工程の遅れ等受注者の責めに帰すべき事由による増加費用については、設計変更の対象としない。</p> <p>5 発注者は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更する場合、受注者が実績変更対象間接費について実際に支払った額のうち証明書類において確認された費用から、宮城県土木部においては土木工事標準積算基準(宮城県土木部)に基づき算出した額における実績変更対象間接費を差し引いた費用を加算して算出する。なお、全ての証明書類の提出がない場合であっても、提出された証明書類をもって設計変更を行うものとする。</p> <p>6 受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合については、法的措置及び入札参加資格制限等の措置を行う場合がある。</p> <p>7 受注者は、実績変更対象間接費にかかる設計変更について疑義が生じた場合は、監督員と協議するものとする。</p>		
(2) 労働者宿舎設置に関する積算方法の試行工事	○ある ●ない	<p>本工事は、「労働者宿舎設置に関する試行要領」(以下試行要領)の対象工事である。 労働者宿舎の設置を希望する場合には、「試行要領」に基づき監督職員と事前に協議すること。</p>		
24 遠隔地からの建設資材調達に係る設計変更				
(1) 遠隔地からの建設資材調達に係る設計変更	○ある ●ない	<p>下記の建設資材は、通常地域内から調達することを想定しているが、安定的な確保を図るために、当該調達地域以外から調達せざるを得ない場合には、事前に監督職員と協議するものとする。 また、購入費及び輸送費に要した費用については、証明書類(契約書及び納品書等)を添付するものとする。なお、添付する証明書類(契約書及び納品書等)は原本を提示(写しの提出)とし、受注者名、納品者名、使用資材名、規格・形状、使用(納品)日、使用(納品)数量等が記載されている物を監督員に提出し、その費用について設計変更することとする。</p> <p>購入費の対象は、生コンクリート・アスファルト合材・石材等(山砂、碎石、捨石、被覆石等)とする。 輸送費の対象は、仮設材(鋼矢板等)とする。</p>	<p>受注者は、購入費及び輸送費を変更したい場合は、「工事打合せ簿」に次の事項を記載し発注者に提出し協議するものとする。</p> <p>1 地域内及び基地に、建設資材がないことを証明する資料(打合せメモ等) 2 遠隔地から購入及び輸送する建設資材の名称・規格及び製造・生産工場 3 遠隔地から建設資材を購入及び輸送する理由 4 製造・生産工場を選定した理由 5 見積もり書 6 その他、必要と思われる事項</p>	
25 施工箇所が点在する工事の間接費の積算				
(1) 施工箇所が点在する工事積算方法の試行の対象工事	●ある ○ない	<p>本工事は、施工箇所が点在する工事であり、共通仮設費及び現場管理費について標準積算と施工実態に乖離が考えられるため、「工区(施工箇所1工区、2工区)(以下、対象地区という)」ごとに共通仮設費及び現場管理費を算出する「施工箇所が点在する工事積算方法の試行」の対象工事である。</p>	<p>本工事における共通仮設費の金額は、対象地区毎に算出した共通仮設費を合計した金額とする。また、現場管理費の金額も同様に、対象地区毎に算出した現場管理費を合計した金額とする。なお、共通仮設費率及び現場管理費率の補正(大都市、施工地域等)については、対象地区毎に設定する。</p>	
26 その他				
(1) 土砂等建設資材を供給元で引取する場合の積算の取扱	○ある ●ない	<p>・本工事の施工において、調達(購入)する予定の○○の設計単価は、現場持込価格(単価)としている。 ただし、契約後、施工計画に基づき、○○の調達条件について異なる場合は、監督職員と協議すること。 ・資材搬入において、標準作業以外の作業(現場外の仮置き等)が生じる場合は、監督職員と協議すること。</p>		
(2) 東日本大震災の復旧・復興事業等における積算方法等に関する試行について	●ある ○ない	<p>間接工事費(共通仮設費及び現場管理費)について、工事量の増大による資材やダンプトラック等の不足による作業効率の低下等により現場の実支出が増大し、積算基準による積算と乖離が生じていることが確認されたため、積算基準書等により各工種区分に従って対象額ごとに求めた共通仮設費率及び現場管理費率に、それぞれ以下の補正係数を乗じている。</p> <p>補正係数 共通仮設費:1.3 現場管理費:1.1</p>		

特記事項

27 近隣住民への配慮			
(1) 近隣住民への配慮	・工事実施にあたり近隣住民への騒音対策に配慮すること。	工事中のトラブル発生の防止を図ること。	
28 安全管理について			
(1) 交通安全管理について	・工事施工箇所は、三陸道の交通規制管理が必要なことから、交通誘導員を配置し、交通安全確保に十分に留意すること。	保安施設設置計画書を提出すること。	
(2) 安全費(積み上げ)の計上について	・本工事の交通誘導員は、交通誘導員Aを2名配置すること。(当初設計においては、ループコイル1車線当たり据付:2名×0.5日、ループコイル1車線当たり撤去:2名×0.5日で算出) なお、誘導員の人数については、協議のうえ実績に応じ変更対象とする。	保安施設設置計画書に交通誘導警備員の配置を明記すること。	
29 施工条件について			
(1) 作業時間について	・作業可能時間は原則として、AM8:30～PM5:00(準備・後片付け)とする。ただしランプ部の施工については夜間作業とし計画すること。		
(2) 施工区間の規制について	・昼間規制とする。ただしランプ部の施工については夜間作業とし計画すること。		
30 その他			
(1) 現場代理人の常駐緩和	・本工事は「現場代理人の常駐義務の緩和措置」についての該当工事である。		
(2) 成果品について	・印刷物のほか、工事完成書類の各種納品物を電子データとして電子媒体に納め、提出するものとする。	監督職員の確認を受けること。	
(3) 使用材料、施工法について	・使用材料、施工法について、設計図書に記載されているものと同等以上のものを使用することとするが、現地調査により別の材料、別の工法で施工する場合には、監督職員の承諾を得ること。		
(4) 発生する撤去品について	・本工事で発生する撤去品の処理について、有償で運搬・処分するものはその実績数量により精算をするものとする。		
(4) 有料道路の料金について	・有料道路料金については、施工日数、台数により精算するものとする。	領収書の写しを提出すること。	

仙台松島道路
交通量計測設備更新工事

特記仕様書

令和 6 年 7 月

宮城県道路公社

【 目 次 】

第1章 総 則	1
1-1. 適用範囲	1
1-2. 目的	1
1-3. 工事の範囲	1
1-4. 対象箇所	1
1-5. 提出図書	1
1-6. 電子納品	1
1-7. 工期	2
1-8. 検査及び引渡し	2
1-9. 請負額の変更	2
1-10. 保証	2
1-11. 技術指導	2
1-12. 各種申請等	2
1-13. 特許の使用	2
1-14. 既設メーカー等との協議	2
1-15. 他工事との調整	3
1-16. 留意事項	3
1-17. 技術者	3
1-18. 安全管理	3
1-19. 発生品の処分	3
1-20. 疑義等	3
1-21. その他	3
第2章 一般事項	4
2-1. 適用規格等	4
2-2. 適用規格及び基準	4
2-3. 日本国適用法令	4
2-4. 一般事項	4
2-5. 構造	4
2-6. 環境条件等	4
2-7. 塗装	5
2-8. 銘板	5
2-9. 据付, 調整等	5
2-10. 既設設備の運用停止	5
第3章 概要	1
3-1. 交通量計測設備の概要	1
3-2. 機器数量	1
第4章 機器仕様	2
4-1. 交通量計測設備	2

4-2.	メディアコンバータ	5
4-3.	インターフェース仕様	6
4-4.	既設改修	16
4-5.	データ転送手順	16
4-6.	動作条件	17
4-7.	電源	17
4-8.	信頼性	18
4-9.	現地調整機能	18
4.9.1	ループ式	18
4-10.	保守性	18
4-11.	品質管理	19
4-12.	付属品	19
4-13.	予備品	19
4-14.	保証	19
第5章	検査	20
5-1.	検査項目	20
5-2.	機器承諾時検査	20
5-3.	機器完成時検査	20
第6章	舗装補修工事	21
6-1.	舗装部	21

第1章 総 則

1-1. 適用範囲

本仕様書は、宮城県道路公社（以下「発注者」という。）が発注する仙台松島道路の交通量計測設備更新工事（以下「本工事」という。）について適用する。

1-2. 目的

宮城県道路公社本社（以下「本社」という。）において、仙台松島道路の交通量計測装置の更新を行うための工事である。

1-3. 工事の範囲

本工事の請負者（以下「受注者」という。）が履行する契約の範囲は、契約書および本仕様書に基づく本工事の設計、製作、運搬、据付、調整、取扱資料および検査までの諸手続き（申請手数料含む）とする。また、施行に伴う関係箇所への連絡、打合せもこれに含むものとする。

1-4. 対象箇所

本工事の対象となる場所は次によるものの外、これに関連する全てとする。

- | | |
|-----------|-------------------|
| ① 道路管理事務所 | 宮城郡松島町根廻桐田 1 6 |
| ② 仙台松島道路 | 利府中 IC から鳴瀬奥松島 IC |

1-5. 提出図書

受注者は契約後、指示期間内に下記の図書を提出しなければならない。

また、これを変更するときも同様とする。なお、提出部数は各2部とする。

- 1) 施工計画書
 - 2) 機器承諾図（機能仕様、機器及び装置の製作設計図、機器寸法図及び構造図）
 - 3) 施工図（機器配置図、配管・配線図等）
 - 4) 工程表及び作業手順書
 - 5) 段階確認書
 - 6) 材料検査願
 - 7) その他の必要な書類
- さらに工事完成後、下記内容を含めた完成図書を作成し、2部提出すること。
- 8) 機器完成図
 - 9) 工事図面
 - 10) システム構成図
 - 11) 工場及び現地試験成績書
 - 12) 機器取扱説明書
 - 13) 操作・運用・保守説明書
 - 14) その他必要なもの

1-6. 電子納品

提出すべき電子成果品は、前項の完成図書の内容のものとする。

なお、成果品の作成にあたっては、その編集方法についてあらかじめ発注者と協議する。

1-7. 工期

本工事の工期は、契約日の翌日から令和8年3月23日までとする。

1-8. 検査及び引渡し

本契約に関連する検査は、契約書に定める他、次のとおり行うものとする。

- 1) 本設備の機器製作が完了した時、受注者は速やかに発注者に報告し、工場立ち会い検査を受けるものとする。ただし、発注者の承諾によりこれを免ずることができる。
- 2) 発注者は必要に応じて本契約に関する中間検査を行うことがあるが、受注者はこれを受けなければならない。
- 3) 本工事が完成した時、受注者は関係図書を添えて速やかに発注者に報告し、発注者の行う完成検査を受けなければならない。
- 4) 受注者は完成検査合格後、発注者に本工事における目的物（以下「本設備」という。）を引き渡すものとする。

1-9. 請負額の変更

受注者の都合による製作及び据付工事の変更に伴う経費は受注者が負担するものとし、請負額の変更は行わない。

また、発注者の都合により設計変更を行う必要が生じた時は、両者協議の上、請負額を変更することができる。

1-10. 保証

本工事の保証の期間は、引渡し後2ヶ年とする。

また、保証期間後であっても、受注者の責任と判断される重大な機器の故障については、受注者の責任において速やかに無償で修復するものとする。

1-11. 技術指導

受注者は、本設備の運用及び保守のために必要な説明書等を作成し、発注者に対し十分な操作・運用・保守の技術指導を行うものとする。

1-12. 各種申請等

通信事業者、電気事業者への申請を始めとする各種申請等は、発注者の委託を受けて受注者が行うものとする。

また、申請費用及び引き渡しまでの通信料金、電気料金等については受注者が負担することとする。

1-13. 特許の使用

受注者は、本工事及び本装置において特許権その他第三者の権利の対象となるものを使用する場合においては、その使用に関する責任は受注者にあるものとする。

1-14. 既設メーカー等との協議

本工事の都合により既存設備の一部設定変更等が必要な場合は、受注者が主体となり、既設メーカー又は保守業者等と連絡をとって円滑に据付、調整等を行うものとする（必要があれば既設メー

カー立ち会いのもと、試験及び調整等を行うこと)

また、協議事項のうち重要なものにおいては、その内容を書面にて発注者に提出しなければならない。なお、既設メーカー等の立ち会い費用が必要な場合は、受注者の負担とする。

1-15. 他工事との調整

本工事の施工にあたり、他工事との調整が必要な場合は、工事に遅れが生じないよう円滑に対応すること。

1-16. 留意事項

本工事が発注者の所有施設内の設備及び他の関連工事に抵触する場合には、発注者と受注者とが協議の上、責任を明らかにして後日問題が起こらないよう、次について留意すること。

本工事の施工にあたり、物件に損害を与えないよう十分注意すること。物件に損害を与えた場合は、速やかに発注者に報告するとともに、すべて受注者の責任にて復旧を行うこと。

職員及び第三者に損害が及ばないように配慮すること。

竣工後、施工状況の確認が困難な重要な部分については写真撮影等により記録にとどめておくこと。

既設設備に異常又は故障を発見した場合は、速やかに発注者に報告し、指示を受けるものとする。

1-17. 技術者

工事の施工にあたっては、十分な経験と技術を有する技術者を派遣し、現地において機器の据付、試験調整を行うものとする。

1-18. 安全管理

受注者は、工事における事故の発生防止に努めるものとする。

1-19. 発生品の処分

本工事において発生した廃棄物等については、関係法令に基づき受注者の責任において適正に処分するものとする。

1-20. 疑義等

本仕様書に疑義が生じた場合は、発注者と受注者が協議の上、定めるものとする。

また、本仕様書に定めのない事項であっても、1-2. 項に基づく目的を遂行させるために当然必要と認められるものは全て具備するものとする。

1-21. その他

休日又は勤務時間外に作業を行う場合は、事前に発注者に届け出ること。

必要な工具、測定器具等は受注者が準備すること。

第2章 一般事項

2-1. 適用規格等

本仕様書に記載のない事項については、次の規格等を適用するものとする。
なお、特に版数を指定しない限りは最新版を適用するものとする。

2-2. 適用規格及び基準

- 1) 国際電気標準会議(IEC)推奨規格
- 2) 国際電気通信連合電気通信標準化勧告(ITU-T)
- 3) 国際標準規格(ISO)
- 4) IEEE(Institute of Electrical and Electronics Engineers)規格
- 5) 日本産業規格(JIS)
- 6) 電気規格調査会標準規格(JEC)
- 7) 日本電機工業会標準規格(JEM)
- 8) 電子情報技術産業協会規格(JEITA)
- 9) VCCI 協会による自主規制措置

2-3. 日本国適用法令

- 1) 電気事業法(昭和39年、法律第170号)
- 2) 道路法(昭和27年、法律第180号)
- 3) 電気用品安全法(昭和36年、法律第234号)
- 4) 労働安全衛生法(昭和47年、法律第57号)
- 5) 電気設備に関する技術基準を定める省令(平成9年、通商産業省令第52号)
- 6) その他関連法令

2-4. 一般事項

本設備の設計に当たっては、本仕様書を満足すると共に次についても十分配慮すること。

- 1) 特別の知識、経験を有さない職員であっても設備の操作が容易で安全かつ的確に行えること。
- 2) 設備の保守点検が容易に行えること。
- 3) 設備の維持管理費が低廉であること。

2-5. 構造

構造については次の条件を満足すること。

- 1) 堅牢にして長期の使用に耐えられるものとする。また信頼性及び操作性を損なうことなく極力、軽量、小サイズとすること。
- 2) 架体構造のものは鋼板製とし、保守点検は前面または後面から行えること。

2-6. 環境条件等

装置の周囲条件は次によるものとする。

設置場所：屋外、屋内

2-7. 塗装

機器の塗装はメーカー標準色とするが、塗装色選択が可能な機器は発注者の指示による。

2-8. 銘板

装置、機器には名称、型式、製造年月日、製造社名などの表示と次の条件を満たした銘板を付けるものとする。

また、本工事の番号、名称、受注者名についても表示を行うこと。

- 1) 装置、機器の端子、調整箇所、接続箇所および、ケーブル等には添付図面と対照できる表示を行うものとする。
- 2) 筐体前面側に装置名がわかるように装置名を記載するものとする。
- 3) 装置、機器のヒューズ挿入部、ケーブル接続部には誤接続がないような配慮を行うものとする。
- 4) 取扱上、特に注意を要する箇所については、その都度赤字による指示または注意書き、銘板を付けるものとする。

2-9. 据付, 調整等

受注者は工事にあたって施工方法及び工程について発注者と十分協議を行うと共に、次のとおり行うものとする。

- 1) 据付に当たっては耐震対策を十分考慮する。
- 2) 接地を必要とする機器類の接地は必ず行うものとする。なお、既設備で接地が無い箇所については、発注者と協議の上、指示に従うものとする。
- 3) 配線は体裁よく行い、必要箇所には保護管、保護カバーなどを使用する。電源は発注者の指示するところから接続するものとし、接続箇所には丸札などにより使用機器を明示して他の機器との使用区分を明らかにすること。
また、ケーブルの行き先標示を行うこと。
- 4) 各装置の据付後、各装置の単体調整を行うとともに関連機器及び既設設備と連動した総合調整を行うものとする。なお、各種調整データを提出すること。
- 5) 調完了後、受注者は発注者立会いのもとに試験運用を行うものとする。

2-10. 既設設備の運用停止

既設設備に影響を及ぼす恐れがある場合、または設備の運用を一時停止させる必要がある場合には、影響する範囲を必要最低限に留めると同時に、事前に発注者へ届け出て指示および承諾を受けるものとする。

第3章 概要

3-1. 交通量計測設備の概要

本設備は、仙台松島道路の路側等に設置し、車両の検知を行い、その結果をもとに車線別の交通情報データを算出し出力するものである。

3-2. 機器数量

本工事に係わる機器数量表を別紙1に示す。

第4章 機器仕様

4-1. 交通量計測設備

(1) タイプA

表 1 交通量計測設備（タイプA）機器仕様

項目		数量	備考
センサ部	ループコイル	1式	2ループ
車両検知器	検知部	1式	2ループ
	処理部	1式	
	IP伝送部	1式	メディアコンバータ
	接続部	1式	
	筐体	1式	
取付支柱		1式	

(2) タイプB

表 2 交通量計測設備（タイプB）機器仕様

項目		数量	備考
センサ部	ループコイル	1式	2ループ
車両検知器	検知部	1式	2ループ
	処理部	1式	
	接続部	1式	
	筐体	1式	
取付支柱		1式	

(3) タイプC

表 3 交通量計測設備（タイプC）機器仕様

項目		数量	備考
センサ部	ループコイル	1式	4ループ
車両検知器	検知部	1式	4ループ
	処理部	1式	
	IP伝送部	1式	メディアコンバータ
	接続部	1式	
	筐体	1式	
取付支柱		1式	

(4) 構造

1) センサ部

- ① ループコイル寸法は、進行方向 1.5m、幅員方向 2.0m とする。
- ② ループコイルの巻回数は 4 回とする。
- ③ ループコイルより処理部に至る引出線は、ツイスト（3 回/m 程度）し、リード長は 30m 以上とする。

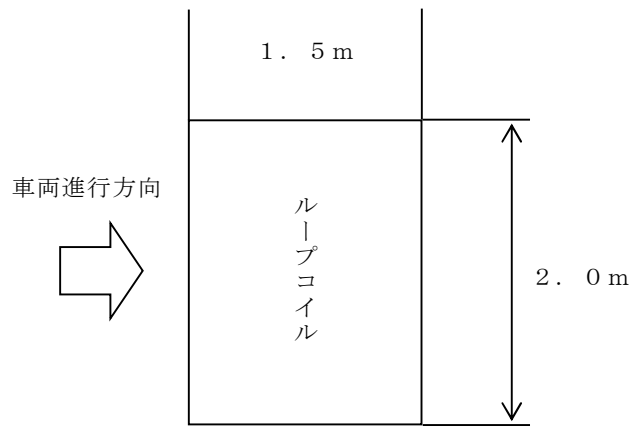


図 1 ループコイル寸法図

(5) 設置条件

ループコイルは、本線内の基層部に埋設し、深度は表層から 100~150mm 程度とする。
また、ループコイル相互の間隔は、進行方向 5.5m、幅員方向 1.8m とする。

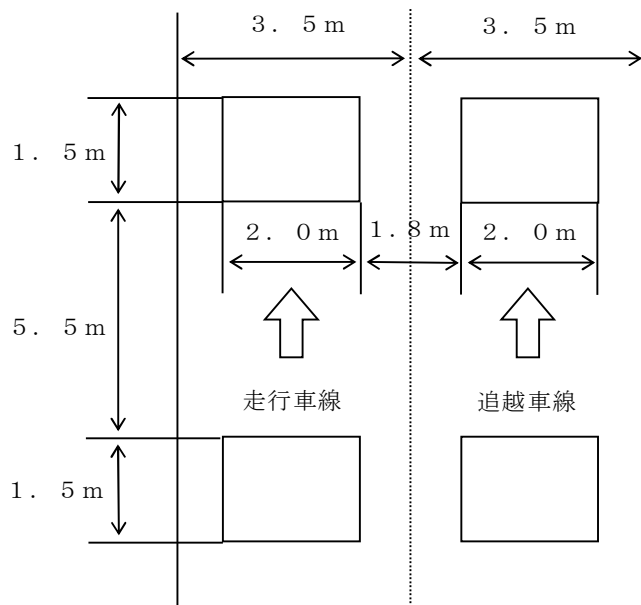


図 2 ループコイル配置図

(6) 機能

車両検知器の機能は下記のとおりとする。

1) インダクタンス変化機能

ループコイル上を車両が通過することによりインダクタンスが変化するものとする。

2) インダクタンス変化検知機能

ループコイルのインダクタンス変化を検知し、車両検知機能へ入力するものとする。

3) 車両検知機能

① 検知能力

ループコイルのインダクタンス変化率が 0.1% 以上のとき、車両を検知できるものとする。

② 分解能

進行方向ループ長 1.5m のとき、車間距離 2.3m 以上で走行する 2 台の車両を個々の車両として検知できるものとする。

③ インダクタンス許容値

ループコイルのインダクタンスが 50~300 μ H の範囲で検知できるものとする。

④ 保持時間

ループコイルのインダクタンス変化率が 0.2% のとき、検知出力を 5 分以上保持できるものとする。設定値は 5 分と 20 分の 2 種類を持ち、設定の変更ができるものとする。

(7) 入力信号補正機能

インダクタンス変化率に換算して、 $\pm 10\%$ 以下のゆるやかな環境変化を自動的に補正できるものとする。

(8) 演算処理機能

単位時間 (1 分及び 5 分) 毎に、次に示す交通情報データを車線別に算出するものとする。

1) 単位時間交通量

過去の単位時間 (1 分及び 5 分) に通過した台数を算出するものとする。

2) 単位時間車種別交通量

過去の単位時間 (1 分及び 5 分) に通過した大型車・小型車別の台数を算出するものとする。

3) 単位時間占有率

過去の単位時間 (1 分及び 5 分) に通過した車両の時間占有率を、次式を用いて算出するものとする。

$$\text{単位時間占有率} = \frac{\sum t_i}{T} \times 100$$

t_i : 車両存在時間、 T : 単位時間 (1 分または 5 分)

4) 単位時間平均速度

過去の単位時間 (1 分及び 5 分) に通過した車両の平均速度を、次式を用いて算出するものとする。

$$\text{単位時間平均速度} = \frac{qL}{\sum_i m_i} \times 3.6$$

m_i : センサー間移動時間、 q : 交通量、 L : センサー設置間隔 (ループ式: 7m)

5) 時間管理機能

上位装置から時刻データを入力して 1 日に 1 回以上時刻合わせを行うものとする。

また、起動時、障害からの復旧時にも上位装置から時刻データを入力して、時刻合わせを行うものとする。

6) データ出力機能

算出した交通情報データを上位装置に出力するものとする。

① 通信方式 : IP 伝送方式

- ② インターフェース : IEEE802.3u 準拠
- ③ 通信プロトコル : UDP/IP DATEX-ASN
- ④ 出力項目
 - ・ 検知地点
 - ・ 1 分間または 5 分間の車線別交通量
 - ・ 1 分間または 5 分間の車線別大型交通量
 - ・ 1 分間または 5 分間の車線別小型交通量
 - ・ 1 分間または 5 分間の車線別占有率
 - ・ 1 分間または 5 分間の車線別平均速度
 - ・ 機器状態

7) 故障検出機能

電源部を除いた処理部及びセンサ部の故障を検出するものとする。ただし、電源断時は除くものとする。

8) 代替処理機能

単位時間交通量及び単位時間占有率について、車線当たりの二つのセンサのうち片方が故障しても算出できるものとする。

9) 逆走車検出機能（オプション機能）

ソフトウェアの追加により、車両検知信号の解析による本線上の逆走車検知を行うようにできるものとする。なお、逆走と判定した時は即時に上位へ出力できるものとし、また交通流に応じた逆走誤検出防止を行うものとする。

10) その他

- ① PC 等を接続して Web 画面上で IP アドレス等のパラメータ設定、計測データの確認が行えるものとする。
- ② リモートでソフトリセットを行う機能を有するものとする。

(9) ループコイル

1) センサ部

- ① 直流抵抗 10Ω/km 以下 (20℃)
- ② 絶縁抵抗 DC500V 500MΩ/m 以上
- ③ 絶縁耐 AC1500V 1 分間以上
- ④ 導体径 1.6mm² 以上
- ⑤ 絶縁体仕様 架橋ポリエチレンと同等以上
- ⑥ 埋設後の特性 絶縁抵抗 DC500V
- ⑦ 直流抵抗 3Ω 以下

4-2. メディアコンバータ

(1) 仕様

- ① 電源電圧 AC100V±10% 50/60Hz
- ② 端末側インターフェース 100Base-TX

- ③ 回線側インタフェース 100Base-FX
- ④ 適合光ファイバ SM(2C)

4-3. インターフェース仕様

インターフェースについては、「国土交通省道路通信標準(Ver1.01) (以下、「道路通信標準」という)」のほか、次によるものとする。

(1) プロトコル

プロトコルは以下に示すものを用いるものとする。

表 4 プロトコル

レイヤ		プロトコル		備考
レイヤ7	アプリケーション層	DATEX-ASN		
レイヤ6	プレゼンテーション層			
レイヤ5	セッション層			
レイヤ4	トランスポート層	UDP		
レイヤ3	ネットワーク層	IP		
レイヤ2	データリンク層	PPP	IEEE802.3 (イーサネット)	注1)
レイヤ1	物理層	モデム		

注1) IP層の下位層は端末の物理的な接続形態に合わせて、シリアル接続(PPP)又はイーサネット接続するものとする。

(2) DATEX-ASN プロトコル

DATEX-ASN プロトコルは「道路通信標準(Ver1.01) プロトコル編 6.1 DATEX-ASN」によるものとする。

なお、本設備における通信ではそのサブセットを用いることとする。

また、用いるデータパケット項目及びPDUは、以下による。

表 5 データパケット項目一覧

No.	項目名	概要
1	バージョン番号	DATEX-ASNのバージョン番号
2	データパケット番号	データパケット交換に対し1からの連番で付与した番号
3	PDU	以降に続くPDUの内容を示す。(表2-9-3参照)

表 6 PDU一覧

No.	項目名	概要
1	Initiate	本設備から上位局に対しLogin要求を促すPDU
2	Login	上位局からのアプリケーションセッション確立要求用のPDU
3	FrED	肯定、否定を伴わない応答用のPDU アプリケーションセッションの維持、上位局からのアプリケーションセッション終了要求(Logout)で使用
4	Terminate	本設備から上位局に対しLogout要求を促すPDU
5	Logout	上位局からのアプリケーションセッション終了要求用のPDU
6	Subscription	上位局からの情報要求用のPDU 本設備データ応答の方法と要求する情報内容の指定を行う

表 7 PDU 一覧

No.	項目名	概要
7	Publication	本設備からの情報応答用の PDU 上位局からデータパケットによるデータ応答を要求された場合、本データパケットのアプリケーションメッセージ部にアプリケーションメッセージを設定して応答する。
8	Accept	上位局及び本設備からの各要求に対する肯定応答の PDU
9	Reject	上位局及び本設備からの各要求に対する否定応答の PDU

(3) DATEX-ASN におけるデータパケット構造

DATEX-ASN におけるデータパケットの構造は以下によるものとする。

表 8 データパケット構造

Data Packet Structure	項目名	概要
DatexDataPacket ::=SEQUENCE {		
datex-Version-cd ENUMERATED { version-1(1) }	バージョン番号	DATEX-ASN のバージョン番号 基本的に 1 とする。
datex-DataPacket-nbr INTEGER(0..4294967295)	データパケット 番号	データパケット交換に対し 1 から の連番で付与した番号
pdu PDU }	PDU	以降に続く PDU の内容を次に示 す。
PDU ::=CHOICE { initiate [0]Initiate, login [1>Login, fred [2]FrED, terminate [3]Terminate, logout [4]Logout, subscription [5]Subscription, publication [6]Publication, accept [7]Accept, reject [8]Reject }		0:initiate 1:login 2:fred 3:terminate 4:logout 5:subscription 6:publication 7:accept 8:reject

(4) PDU のデータパケット構造

表 8 の「PDU」に当てはまるデータパケット構造は次の(1)～(9)によるものとする。

1) Initiate のデータパケット構造

Initiate データパケット構造を以下に示す。

表 9 Initiate データパケット構造

Data Packet Structure	項目名	概要
Initiate ::=SEQUENCE {		
datex-Sender-txt UTF8String(size(0..40))	送信元	送信元システム(本設備)のドメインネーム
datex-Destination-txt UTF8String(size(0..40))	送信先	送信先システム(上位局)のドメインネーム
}		

2) Login のデータパケット構造

Login データパケット構造を以下に示す。

表 10 Login データパケット構造

Data Packet Structure	項目名	概要
Login ::=SEQUENCE {		
datex-Sender-txt UTF8String(size(0..40))	送信元	送信元システム(本設備)のドメインネーム
datex-Destination-txt UTF8String(size(0..40))	送信先	送信先システム(上位局)のドメインネーム
datexLogin-UserName-txt OCTET String	ユーザ名	Login を要求するユーザ ID
datexLogin-Password-txt OCTET String	パスワード	Login を要求するユーザのパスワード
datexLogin-DatagramSize-qty INTEGER(0..65535) DEFAULT 576	データグラム最大長	本セッションでのデータグラムの最大長
}		

3) FrED のデータパケット構造

FrED データパケット構造を以下に示す。

表 11 FrED データパケット構造

Data Packet Structure	項目名	概要
FrED ::=INTEGER(0..4294967296)	確認パケット番号	生存監視用のFrEDの場合は0を設定。生存監視用のFrED以外の場合は本FrEDの対象データパケットの番号を設定

4) Terminate のデータパケット構造

Terminate データパケット構造を以下に示す。

表 12 Terminate データパケット構造

Data Packet Structure	項目名	概要
<pre> Terminate ::=ENUMERATE { other(0)、 serverRequested(1), clientRequested(2), serverShutdown(3), clientShutdown(4), serverCommProblems(5), clientCommProblems(6) } </pre>	終了要求理由	セッション終了要求の理由を示す 0:その他 1:本設備要求 2:上位局要求 3:本設備シャットダウン 4:上位局シャットダウン 5:本設備通信異常 6:上位局通信異常

5) Logout のデータパケット構造

Logout データパケット構造を以下に示す。

表 13 Logout データパケット構造

Data Packet Structure	項目名	概要
<pre> Logout ::=ENUMERATE { other(0)、 serverRequested(1), clientRequested(2), serverShutdown(3), clientShutdown(4), serverCommProblems(5), clientCommProblems(6) } </pre>	Logout 理由	セッション終了要求の理由と同じ 0:その他 1:本設備要求 2:上位局要求 3:本設備シャットダウン 4:上位局シャットダウン 5:本設備通信異常 6:上位局通信異常

6) Subscription のデータパケット構造

Subscription データパケット構造を以下に示す。

表 14 Subscription データパケット構造

Data Packet Structure	項目名	概要
<pre> Subscription ::=SEQUENCE { datexSubscribe-Serial-nbr INTEGER(0..4294967296) } </pre>	Subscription 番号	上位局からのデータ要求の連番(1～) 新たな情報要求の場合に採番し、変更、取消の場合は、以前に要求した番号を用いる。 一対の上位局～本設備単位で連番を付与する。
<pre> Message EndApplicationMessage } </pre>	エンドアプリケーションメッセージ	データ要求のためのアプリケーションメッセージ 詳細はメッセージセットの項を参照

7) Publication のデータパケット構造

Publication データパケット構造を以下に示す。

表 15 Publication データパケット構造

Data Packet Structure	項目名	概要
Publication ::=SEQUENCE OF PublicationData		
PublicationData ::=SEQUENCE {		
datexPublish-SubscribeSerial-nbr INTEGER(0..4294967296)	Subscription 番号	本応答の元である Subscription データパケットで 指定された Subscription 番号
publicationType PublicationType }	応答タイプ	
PublicationType ::=CHOICE {		
datexPublish-Management-cd [0]ENUMERATED { temporarilySuspended(0), resume(1), terminate-dataNoLongerAvailable(2), terminate-publicationsBegingReject(3), terminate-PendingShutdown(4), terminate-processingMgmt(5), terminate-accessDenied(6), unkownRequest(7), ...}	応答ステータス	応答のステータスを示す 0:一時停止 1:再開 2:終了(相手側要求) 3:終了(データ利用不可) 4:終了(公表拒否) 5:終了(シャットダウン目前) 6:終了(処理管理) 7:終了(帯域管理) 8:終了(アクセス拒否) 9:終了(要求不良)
Message [1]EndApplicationMessage }	エンドアプリケーションメッセージ	データ要求のためのアプリケーションメッセージ 詳細はメッセージセットの項を参照

8) Accept のデータパケット構造

Accept データパケット構造を以下に示す。

表 16 Accept データパケット構造

Data Packet Structure	項目名	概要
Accept ::=SEQUENCE {		
datexAccept-Packet-nbr INTEGER(0..4294967296) }	応答データパケット番号	本 accept の対象であるデータパケットの番号を示す。

9) Reject のデータパケット構造

Reject データパケット構造を以下に示す。

表 17 Reject データパケット構造

Data Packet Structure	項目名	概要
Reject ::=SEQUENCE {		
datexReject-Packet-nbr INTEGER(0..4294967296)	応答データパケット番号	本 Reject の対象であるデータパケットの番号を示す。

}		
---	--	--

(5) メッセージセット(アプリケーションサービスデータユニット)

1) エンドアプリケーションメッセージ

「表 14 Subscription データパケット構造」及び「表 15 Publication データパケット構造」のエンドアプリケーションメッセージに当てはまるデータパケット構造は以下によるものとする。

表 18 エンドアプリケーションメッセージ

Data Packet Structure	項目名	概要
EndApplicationMessage ::=SEQUENCE {	エンドアプリケーションメッセージ	
endApplication-Message-id OBJECT IDENTIFIER	メッセージ識別子	次のメッセージが道路通信標準に準じた○日本高速道路株式会社(NEXCO)の通信プロトコルであることを識別するオブジェクト識別子
endApplication-Message-msg OCTET STRING	メッセージセット	以降に示す
}		

2) メッセージセット

メッセージセットは「道路通信標準 メッセージセット編 6.1.1 交通量データ収集コンポーネントのメッセージセット」によるものとする。

なお、上位局が本設備に対するデータ要求は「データ要求メッセージセット」、本設備から上位局に対する応答は「データ応答メッセージセット」を用いるものとする。

(a) データ要求メッセージセットの構造

データ要求のメッセージセット構造を以下に示す。

表 19 データ要求メッセージセット構造

Data Packet Structure	項目名	概要
MsTrafficVolumeDataCollectionRequest ::=SEQUENCE {		
commonHeader Header	共通ヘッダ	
Header ::=SEQUENCE { messageSetID MessageSetID	メッセージセット ID	メッセージセット ID(1010)
messageTimeStamp DsDateTime	タイムスタンプ	
}		

メッセージセット ID

MessageSetID ::=INTEGER { msTrafficVolumeDataCollectionRequest(1010) }

タイムスタンプ

```

DsDateTime ::=SET {
    datesYear      [0]    INTEGER,          年
    datesMonth     [1]    INTEGER,          月
    datesDate      [2]    INTEGER,          日
    datesHour      [3]    INTEGER,          時
    datesMinute[4] INTEGER,          分
    datesSecond[5] INTEGER          秒
}
    
```

(b) データ応答メッセージセットの構造

データ応答のメッセージセット構造を以下に示す。

表 20 データ応答メッセージセット構造

Data Packet Structure	項目名	概要
MsTrafficVolumeDataCollectionResponse ::=SEQUENCE {		
commonHeader Header	共通ヘッダ	
deviceControlAnswerConfirmInfo [0] DeviceControlAnswerConfirmInfo	応答結果	データ要求に対する応答結果を示す。
dataConcentrationDeviceMngInfo MDeviceMngInfo	装置管理者 情報	集約装置の管理者情報
dataCollectionTerm MDataCollectionTerm	収集期間	データの収集期間を示す
collectionTrafficVolume DsTrafficVolume }	交通量デー タ	交通量データ DS の交通量 (11100)を利用
Header ::=SEQUENCE { messageSetID MessageSetID	メッセージ セット ID	メッセージセット ID(1011)
messageTimeStamp DsDateTime }	タイムスタ ンプ	

メッセージセット ID

```

MessageSetID ::=INTEGER { msTrafficVolumeDataCollectionRequest(1011) }
    
```

タイムスタンプ

```
DsDateTime ::=SET {  
    datesYear [0] INTEGER,      年  
    datesMonth [1] INTEGER,     月  
    datesDate [2] INTEGER,      日  
    datesHour [3] INTEGER,      時  
    datesMinute[4] INTEGER,     分  
    datesSecond[5] INTEGER      秒  
}
```

応答結果

```
DeviceControlAnswerConfirmInfo ::=ENUMERATED {  
    正常(0), 異常(1), 未収集(2), 無効データ(9)  
}
```

装置管理者情報

```
MDeviceMngInfo ::=SEQUENCE {
    investDefinitionSystemCode    INTEGER,      装置管理システムコード
    deviceManagementNumber        INTEGER      装置管理番号
}
```

収集期間

```
MDataCollectionTerm ::=SEQUENCE {
    collectionStartDateTime        DsDateTime,   収集開始日時刻
    collectionEndDateTime          DsDateTime    収集終了日時刻
}
```

3) 交通量データ

交通量データ(11100)のデータ構造及びデータ定義を以下に示す。

表 21 交通量データのデータ構造

Data Packet Structure	項目名	概要
DsTrafficVolume ::=SEQUENCE OF DsTrafficVolumePoint	地点数	
DsTrafficVolumePoint ::=SEQUENCE { DsExpresswaySpotKp	計測地点 計測位置	地点位置 DS(02111)を利用
DsTrafficVolumeData ::=SEQUENCE OF DsTrafficVolumeByLane	断面の交通量	
DsTrafficVolumeByLane ::=SEQUENCE { roadLaneType ENMERATED{ 路肩(0),第一走行(1),第二走行(2), 第三走行(3),第四走行(4),無効データ(99) }	車線毎の交通量 車線	車線を表す
calculationTotalTrafficVolume INTEGER	交通量	指定した車線における、 通過車両の総交通量 (台)を示す。 データ型 INTEGER(0..999999) データ表現形式 0..999999 最小刻み 1台 データ単位 台
DsTrafficVolumeVehicletype2	車種別交通量	2車種区分Ds(11102)を利用

表 22 交通量データのデータ構造

Data Packet Structure	項目名	概要
calculationSpotAverageSpeed INTEGER	平均速度	指定した車線における、 車両の平均速度 (km/h) を示す。 データ型 INTEGER(0..9999) データ表現形式 0..999.9 最小刻み 0.1km/h データ単位 km/h
CalculationOccupancy INTEGER	占有率	指定した車線における 占有率を示す。 データ型 INTEGER(0..999) データ表現形式 0..99.9 最小刻み 0.1% データ単位 %
deviceStatus ENMERATED{ 正常(0), 超音波異常(1), ループ異常(2), レーザ装置異常(3), カメラ異常(4), 処理部異常(5), 無効データ(99)}	機器状態	機器の状態を表す。

計測位置

```

DsExpresswaySpotKp ::=SEQUENCE {
  RoadExpresswayPoutecode UTF8string(size(0..4)),  高速系路線コード

  RoadRouteDirectionCode ENMERATED{                路線方向
    詳細無(0), 方向無関係(1), 上り(2), 下り(3), 内回(4), 外回(5),
    上り(内回り)(6), 下り(外回り)(7), 上下(8), 東行き(9), 西行き(10),
    北行き(11), 南行き(12), 両方向(13), 上り別線(14), 下り別線(15),
    上り左(16), 下り左(17), 上り右(18), 下り右(19), 上り両ルート(20),
    下り両ルート(21), 内回り左(22), 外回り左(23), 内回り右(24), 外回り右(25),
    無効データ(97), その他(98), 不明(99)}

  locationExpresswaySpotKp INTEGER(0..999999)        高速系路線毎 KP
}

```

車種別交通量

```

DstrafficVolumeVehicleType2 ::=SEQUENCE {
  trafficVolumeVehicleType2Large INTEGER(0..999999),  車種別交通量 (大型)
  trafficVolumeVehicleType2Small INTEGER(0..999999),  車種別交通量 (小型)
  trafficVolumeVehicleType2Unknown INTEGER(0..999999)  車種別交通量 (判別不能)
}

```

4-4. 既設改修

交通量計測装置の更新に伴い、既設監視制御装置の改造が必要となる。既設改修に関しては契約後の協議事項とする。

4-5. データ転送手順

(1) アプリケーションセッション

アプリケーションセッションの確立、維持及び終了は、「道路通信標準 プロトコル編 6.1 DATEX-ASN (3) アプリケーションセッションの確立/維持/終了」によるものとする。

なお、本設備の通信において、データの流れは本設備から上位局への一方向であり、本設備から上位局に対してアプリケーションセッションを確立、維持及び終了させて通信を行うものである。

また、セッションを繋ぐための本設備の初期ポート番号は 355 とする。

(2) 交通情報データの伝送

交通情報データの伝送は、「道路通信標準 プロトコル編 6.1 DATEX-ASN (4) 情報要求」及び「道路通信標準 プロトコル編 6.1 DATEX-ASN (5) 情報応答」によるものとする。

(3) メッセージシーケンスと監視タイマ

メッセージシーケンスは、「道路通信標準 プロトコル編 6.1.2 DATEX-ASN メッセージシーケンス」によるものとする。

なお、メッセージシーケンスに対する監視タイマ時間を表 2-7-18 に示す。

表 23 メッセージシーケンスと監視タイマ

上位局タイマ		本設備タイマ	
Tc1	セッション確立要求、セッション終了要求の応答待ちタイマ 5 秒	Ts1	初期化要求、終了要求時の応答待ちタイマ 15 秒
Tc2	情報要求の応答待ちタイマ 5 秒	Ts2	情報通知時の応答待ちタイマ 15 秒
Tc3	セッション維持要求発行周期タイマ 30 秒		
Tc4	セッション維持タイマ本タイマがタイムアウト時本設備異常と判断する 100 秒	Ts3	セッション維持タイマ本タイマがタイムアウト時上位装置異常と判断する 120 秒

4-6. 動作条件

本設備が正常に動作できる条件を表 2-7-1 に示す。

表 24 環境条件の分類

環境条件	備考
IEC60721-3-4 4K2/4Z7/4B1/4C2/4S3/4M4	
K:気象条件 Z:特別な気象条件 B:微生物条件 C:化学的活性物質 S:機械的活性物質 M:機械的条件	

ただし、以下の条件については次に示すものとする。

- ① 周囲温度 -20℃～+50℃
- ② 耐風性 瞬間最大風速 50m/s 以上(屋外機器破壊時)
- ③ 相対湿度 30%～90%

4-7. 電源

(1) 入力条件

入力条件は、交流単相 2 線式で電圧は 100V または 200V、周波数は 50Hz とする。

ただし電圧が 10%変動しても正常に動作するものとする。

また、10ms 以内の瞬断に対して継続動作するものとし、電源断時においては復電後、自動的に動作を開始するものとする。

(2) 消費電力

消費電力は 200VA 以下とする。

なお、保温用ヒータは除くものとする。

(3) 絶縁抵抗

絶縁抵抗は「JIS C 0704 [制御機器の絶縁距離・絶縁抵抗及び耐電圧]」に規定する値以上とし、測定箇所は表 2-11-1 によるものとする。

表 25 絶縁抵抗測定箇所及び測定条件

測定箇所	測定条件
電源端子と接地端子間	避雷器を取り除いた状態

(4) 耐電圧

耐電圧は「JIS C 0704 [制御機器の絶縁距離・絶縁抵抗及び耐電圧]」に規定する値以上とし、測定箇所は表 2-8-2 によるものとする。

表 26 耐電圧測定箇所及び測定条件

測定箇所	測定条件
電源端子と接地端子間	避雷器を取り除いた状態

4-8. 信頼性

(1) MTBF 設計目標値

MTBF の設計計算に当たっては、部品の故障率は公表された数値、もしくは当該部品に類似の部品の実績値等に基づいた数値を使用するものとする。

ただし、電源部は除いて算出するものとする。

1) ループ式

MTBF 設計目標値は、 3×10^4 時間以上とする。

なお、センサー部は除いて算出するものとする。

(2) アベイラビリティ

本設備は週 7 日、1 日 24 時間の連続運転ができるものとする。

また、アベイラビリティは 99.5% を下回らないよう考慮したメンテナビリティを有するものとする。

4-9. 現地調整機能

現地で調整を行うため、次の設定ができるものとする。

なお、現地調整機能は保守用機器などを使用できるものとする。

4.9.1 ループ式

(1) 感度設定

ループコイルのインダクタンスの変化に応じて感度を設定できるものとする。

4-10. 保守性

(1) 保守機能

本設備は次の (1)、(2) に示す保守機能を有するものとする。

なお、遠隔操作で実施できるものとする。

1) 故障表示機能

次の (a)～(b) に示す故障内容を、保守用機器等に出力するものとする。

(a) センサ部～処理部間の信号断

(b) 処理部異常

2) 端末状態の試験機能

次の (a) に示す情報を、保守用機器等に出力するものとする。

(a) 機器の動作状態

(2) MTTR

MTTR は以下に示した値以下とする。

表 27 MTTR

対象範囲	MTTR
検知ユニット	20 分
処理ユニット	20 分
電源ユニット	20 分

注) MTTR は現地での実作業時間とし、算出にあたっては交通規制及び部材調達などの時間は除くものとする。

ただし、交換に関する部品の取り外し、取り付けを含むものとする。

4-1-1. 品質管理

製造者は当該機器の製造に直接関連する部門(最終検査部門等)において ISO9001 品質システム(設計、開発、製造、据付及び付帯サービスにおける品質保証モデル)の認証を取得しているか、もしくは、監督員が同等と認めた品質管理体系及び体制を有するものとする。

4-1-2. 付属品

本設備の付属品を以下に示す。

表 28 付属品

品名	員数	備考
筐体開閉用の鍵	100%	

4-1-3. 予備品

本設備の予備品を以下に示す。

表 29 予備品

品名	員数	備考
各種ヒューズ	100%	
検知ユニット	1 台	
処理ユニット	1 台	

4-1-4. 保証

設備の保守管理に必要な部品供給期間は製造中止告知後、中止してから5年以上とする。

第5章 検査

5-1. 検査項目

本設備は、次の検査を行うものとする。

なお、検査内容、検査方法及び検査基準については別に定める検査方案書によるものとする。

5-2. 機器承諾時検査

(1) 共通

- ・塩水噴霧検査※
- ・電氣的雑音検査※
- ・耐震検査

5-3. 機器完成時検査

(1) 共通

- ① 防水検査※
- ② 時間管理機能検査
- ③ 故障検出機能検査
- ④ インターフェース検査
- ⑤ 温度検査※
- ⑥ 電源電圧変動検査※
- ⑦ 電源瞬断検査※
- ⑧ 消費電力検査※
- ⑨ 絶縁抵抗検査※
- ⑩ 耐電圧検査※
- ⑪ 保守機能検査
- ⑫ MTTR 確認検査※
- ⑬ 外観検査

(2) ループ式

- ① 車両検知機能検査
- ② 入力信号補正機能検査
- ③ 代替処理機能検査
- ④ 現地調整機能検査

※当該製作機器と同等の規格で製作されたと認められる機器の検査結果に置き替えることができるものとする。

第6章 舗装補修工事

6-1. 舗装部

(1) 80km 区間

対象：本線上り 8.45kp

本線上り 12.2kp

本線上り 16.8kp

本線下り 18.5kp

本線下り 15.1kp

本線下り 11.1kp

(2) 100km 区間

対象：本線上り 19.7kp

本線下り 24.5kp

(3) ランプ部

対象：利府中 IC B ランプ

春日上り オフランプ

松島海岸 IC B ランプ

大郷第一 IC B ランプ

松島北 IC B ランプ

春日下り オフランプ

松島海岸 IC D ランプ

大郷第二 IC D ランプ

松島北 IC D ランプ

別紙図 1 (参考資料)

下図に示す仕様の管理銘板を取り付けるものとする。

宮城県道路公社	
機 器 名	ループ式交通量計測設備
形 式	〇〇〇〇〇 製造番号〇〇〇〇
定格電圧	〇〇〇〇〇 周波数 50 Hz
製造年月	〇〇年〇〇月
製 造 者	〇〇〇〇〇〇

別紙1 機器内訳

大項目	中項目	詳細	単位	利府中IC Bランプ	本線上り 8.45kp	春日上り オフランプ	松島海岸IC Bランプ	本線上り 12.2kp	大郷第一IC Bランプ	本線上り 16.8kp	松島北IC Bランプ	本線上り 19.7kp	春日下り オフランプ	本線下り 11.1kp	松島海岸IC Dランプ	本線下り 15.1kp	大郷第二IC Dランプ	
交通量計測装置	タイプ			A	C	A	A	B	A	B	A	B	A	B	A	B	A	
	ループコイル	2ループ	式	1		1	1		1		1	1		1		1		1
		4ループ	式		1				1		1		1		1		1	
	検知部		式	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	処理部		式	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	FS受信部		式															
	IP伝送部	メテアコンバータ	式	1	1	1	1		1		1		1		1		1	
	接続部		式	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	筐体		式	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	取付支柱		式	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

大項目	中項目	詳細	単位	本線下り 18.5kp	松島北IC Dランプ	本線下り 24.5kp	利府中IC 電気室	春日PA上り 電気室	松島海岸IC 電気室	本線上り 情報板16.8kp	本線上り 情報板19.7kp	春日PA下り 電気室	本線下り 情報板15.1kp	松島北IC 電気室	鳴瀬松島IC 電気室
交通量計測装置	タイプ			B	A	C									
	ループコイル	2ループ	式		1										
		4ループ	式	1		1									
	検知部		式	1	1	1									
	処理部		式	1	1	1									
	FS受信部		式												
	IP伝送部	メテアコンバータ	式		1	1									
	接続部		式	1	1	1									
	筐体		式	1	1	1									
取付支柱		式	1	1	1										
IPネットワーク設備	メテアコンバータ		台			2	1	2	1	1	1	1	1	1	

管理番号：
 工事番号：令和 6年度仙松維第-6号

設計内訳書（利府中）

工事名	仙台松島道路 交通量計測設備更新工事				事業区分 工事区分	電気通信設備 通信設備(機器単体)	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
通信設備(機器単体)							
		式	1				
機器費							
		式	1				
交通量計測設備							
		式	1				
交通量計測設備							内 1号
		式	1				
IPネットワーク設備							内 2号
		式	1				
機器単体費計(工場製作原価)							
		式	1				
通信設備							
		式	1				
道路防災設備工							
		式	1				
交通流車両観測装置設置工							
		式	1				
機器据付工(ランプ部・夜間施工)							内 3号
		式	1				
機器据付工							内 4号
		式	1				
機器調整工(ランプ部・夜間施工)							内 5号
		式	1				
機器調整工							内 6号
		式	1				

管理番号：
 工事番号：令和 6年度仙松維第-6号

設計内訳書（利府中）

工事名	仙台松島道路 交通量計測設備更新工事				事業区分 工事区分	電気通信設備 通信設備	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
配管・配線設置工(ランプ部・夜間施		式	1				内 7号
配管・配線設置工		式	1				内 8号
機器撤去工(ランプ部・夜間施工)		式	1				内 9号
機器撤去工		式	1				内 10号
配管配線撤去工(ランプ部・夜間施工)		式	1				内 11号
配管配線撤去工		式	1				内 12号
舗装(ランプ部・夜間施工)新設		式	1				内 13号
舗装新設		式	1				内 14号
舗装(ランプ部・夜間施工)撤去		式	1				内 15号
舗装撤去		式	1				内 16号
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1				
交通誘導警備員(ランプ部・夜間施		式	1				内 17号

管理番号：
 工事番号：令和 6年度仙松維第-6号

設計内訳書（利府中）

工事名	仙台松島道路 交通量計測設備更新工事				事業区分 工事区分	電気通信設備 通信設備	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
交通誘導警備員		式	1				内 18号
直接工事費		式	1				
共通仮設		式	1				
共通仮設費		式	1				
運搬費		式	1				
建設機械運搬費		式	1				内 19号
現場環境改善費		式	1				
現場環境改善費（率計上）		式	1				
共通仮設費（率計上）		式	1				
純工事費		式	1				
現場管理費		式	1				
機器間接費		式	1				
技術者間接費		式	1				

管理番号：
 工事番号：令和 6年度仙松維第-6号

設計内訳書（利府中）

工事名	仙台松島道路 交通量計測設備更新工事				事業区分 工事区分	電気通信設備 通信設備		
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
機器管理費		式	1					
工事原価		式	1					
一般管理費等		式	1					
工事価格		式	1					
消費税額及び地方消費税額		式	1					
工事費計		式	1					

管理番号：
 工事番号：令和 6年度仙松維第-6号

設計内訳書（松島海岸）

工事名	仙台松島道路 交通量計測設備更新工事				事業区分 工事区分	電気通信設備 通信設備	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
通信設備		式	1				
道路防災設備工		式	1				
交通流車両観測装置設置工		式	1				
機器据付工(ランプ部・夜間施工)		式	1				内 20号
機器据付工		式	1				内 21号
機器調整工(ランプ部・夜間施工)		式	1				内 22号
機器調整工		式	1				内 23号
配管・配線設置工(ランプ部・夜間施		式	1				内 24号
配管・配線設置工		式	1				内 25号
機器撤去工(ランプ部・夜間施工)		式	1				内 26号
機器撤去工		式	1				内 27号
配管配線撤去工(ランプ部・夜間施工)		式	1				内 28号
配管配線撤去工		式	1				内 29号

管理番号：
 工事番号：令和 6年度仙松維第-6号

設計内訳書（松島海岸）

工事名	仙台松島道路 交通量計測設備更新工事				事業区分 工事区分	電気通信設備 通信設備	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
舗装(ランプ部・夜間施工)新設		式	1				内 30号
舗装新設		式	1				内 31号
舗装(ランプ部・夜間施工)撤去		式	1				内 32号
舗装撤去		式	1				内 33号
本線上り 12.2KP盤基礎新設		式	1				内 34号
本線上り 12.2KP盤基礎撤去		式	1				内 35号
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1				
交通誘導警備員(ランプ部・夜間施		式	1				内 36号
交通誘導警備員		式	1				内 37号
直接工事費		式	1				
共通仮設		式	1				
共通仮設費		式	1				

管理番号：
 工事番号：令和 6年度仙松維第-6号

設計内訳書（松島海岸）

工事名	仙台松島道路 交通量計測設備更新工事				事業区分 工事区分	電気通信設備 通信設備	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
運搬費							
		式	1				
建設機械運搬費							内 38号
		式	1				
現場環境改善費							
		式	1				
現場環境改善費（率計上）							
		式	1				
共通仮設費（率計上）							
		式	1				
純工事費							
		式	1				
現場管理費							
		式	1				
機器間接費							
		式	1				
技術者間接費							
		式	1				
工事原価							
		式	1				
一般管理費等							
		式	1				
工事価格							
		式	1				
消費税額及び地方消費税額							
		式	1				

管理番号：
 工事番号：令和 6年度仙松維第-6号

設計内訳書（松島大郷第1）

工事名	仙台松島道路 交通量計測設備更新工事				事業区分 工事区分	電気通信設備 通信設備	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
通信設備		式	1				
道路防災設備工		式	1				
交通流車両観測装置設置工		式	1				
機器据付工(ランプ部・夜間施工)		式	1				内 39号
機器据付工		式	1				内 40号
機器調整工(ランプ部・夜間施工)		式	1				内 41号
機器調整工		式	1				内 42号
配管・配線設置工(ランプ部・夜間施		式	1				内 43号
配管・配線設置工		式	1				内 44号
機器撤去工(ランプ部・夜間施工)		式	1				内 45号
機器撤去工		式	1				内 46号
配管配線撤去工(ランプ部・夜間施工)		式	1				内 47号
配管配線撤去工		式	1				内 48号

管理番号：
 工事番号：令和 6年度仙松維第-6号

設計内訳書（松島大郷第1）

工事名	仙台松島道路 交通量計測設備更新工事				事業区分 工事区分	電気通信設備 通信設備	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
舗装(ランプ部・夜間施工)新設		式	1				内 49号
舗装新設		式	1				内 50号
舗装(ランプ部・夜間施工)撤去		式	1				内 51号
舗装撤去		式	1				内 52号
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1				
交通誘導警備員(ランプ部・夜間施)		式	1				内 53号
交通誘導警備員(本線部)		式	1				内 54号
直接工事費		式	1				
共通仮設		式	1				
共通仮設費		式	1				
運搬費		式	1				
建設機械運搬費		式	1				内 55号

管理番号：
 工事番号：令和 6年度仙松維第-6号

設計内訳書（松島大郷第1）

工事名	仙台松島道路 交通量計測設備更新工事				事業区分 工事区分	電気通信設備 通信設備		
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
現場環境改善費		式	1					
現場環境改善費（率計上）		式	1					
共通仮設費（率計上）		式	1					
純工事費		式	1					
現場管理費		式	1					
機器間接費		式	1					
技術者間接費		式	1					
工事原価		式	1					
一般管理費等		式	1					
工事価格		式	1					
消費税額及び地方消費税額		式	1					
工事費計		式	1					

管理番号：
 工事番号：令和 6年度仙松維第-6号

設計内訳書（松島北）

工事名	仙台松島道路 交通量計測設備更新工事				事業区分 工事区分	電気通信設備 通信設備	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
通信設備		式	1				
道路防災設備工		式	1				
交通流車両観測装置設置工		式	1				
機器据付工(ランプ部・夜間施工)		式	1				内 56号
機器据付工		式	1				内 57号
機器調整工(ランプ部・夜間施工)		式	1				内 58号
機器調整工		式	1				内 59号
配管・配線設置工(ランプ部・夜間施		式	1				内 60号
配管・配線設置工		式	1				内 61号
機器撤去工(ランプ部・夜間施工)		式	1				内 62号
機器撤去工		式	1				内 63号
配管配線撤去工(ランプ部・夜間施工)		式	1				内 64号
配管配線撤去工		式	1				内 65号

管理番号：
 工事番号：令和 6年度仙松維第-6号

設計内訳書（松島北）

工事名	仙台松島道路 交通量計測設備更新工事				事業区分 工事区分	電気通信設備 通信設備	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
舗装(ランプ部・夜間施工)新設		式	1				内 66号
舗装新設		式	1				内 67号
舗装(ランプ部・夜間施工)撤去		式	1				内 68号
舗装撤去		式	1				内 69号
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1				
交通誘導警備員(ランプ部・夜間施)		式	1				内 70号
交通誘導警備員(本線部)		式	1				内 71号
直接工事費		式	1				
共通仮設		式	1				
共通仮設費		式	1				
運搬費		式	1				
建設機械運搬費		式	1				内 72号

管理番号：
 工事番号：令和 6年度仙松維第-6号

設計内訳書（松島北）

工事名	仙台松島道路 交通量計測設備更新工事				事業区分 工事区分	電気通信設備 通信設備		
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
現場環境改善費		式	1					
現場環境改善費（率計上）		式	1					
共通仮設費（率計上）		式	1					
純工事費		式	1					
現場管理費		式	1					
機器間接費		式	1					
技術者間接費		式	1					
工事原価		式	1					
一般管理費等		式	1					
工事価格		式	1					
消費税額及び地方消費税額		式	1					
工事費計		式	1					

管理番号：
 工事番号：令和 6年度仙松維第-6号

設計内訳書（鳴瀬奥松島）

工事名	仙台松島道路 交通量計測設備更新工事				事業区分 工事区分	電気通信設備 通信設備	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
通信設備		式	1				
道路防災設備工		式	1				
交通流車両観測装置設置工		式	1				
機器据付工		式	1				内 73号
機器調整工		式	1				内 74号
配管・配線設置工		式	1				内 75号
機器撤去工		式	1				内 76号
配管配線撤去工		式	1				内 77号
舗装新設		式	1				内 78号
舗装撤去		式	1				内 79号
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1				
交通誘導警備員		式	1				内 80号

管理番号：
 工事番号：令和 6年度仙松維第-6号

設計内訳書（鳴瀬奥松島）

工事名	仙台松島道路 交通量計測設備更新工事				事業区分 工事区分	電気通信設備 通信設備	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
直接工事費							
		式	1				
共通仮設							
		式	1				
共通仮設費							
		式	1				
運搬費							
		式	1				
建設機械運搬費							内 81号
		式	1				
現場環境改善費							
		式	1				
現場環境改善費（率計上）							
		式	1				
共通仮設費（率計上）							
		式	1				
純工事費							
		式	1				
現場管理費							
		式	1				
機器間接費							
		式	1				
技術者間接費							
		式	1				
工事原価							
		式	1				

管理番号：
 工事番号：令和 6年度仙松維第-6号

設計内訳書（鳴瀬奥松島）

工事名	仙台松島道路 交通量計測設備更新工事				事業区分 工事区分	電気通信設備 通信設備		
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
一般管理費等		式	1					
工事価格		式	1					
消費税額及び地方消費税額		式	1					
工事費計		式	1					

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 1号	交通量計測設備						
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
ループ式車両検知器 利府中IC Bランプ		式	1				
ループ式車両検知器 本線上り 8.45KP		式	1				
ループ式車両検知器 春日上り オフランプ		式	1				
ループ式車両検知器 松島海岸IC Bランプ		式	1				
ループ式車両検知器 本線上り 12.2KP		式	1				
ループ式車両検知器 大郷第一IC Bランプ		式	1				
ループ式車両検知器 本線上り 16.8KP		式	1				
ループ式車両検知器 松島北IC Bランプ		式	1				
ループ式車両検知器 本線上り 19.7KP		式	1				
ループ式車両検知器 春日下り オフランプ		式	1				
ループ式車両検知器 本線下り 11.1KP		式	1				
ループ式車両検知器 松島海岸IC Dランプ		式	1				

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 1号	交通量計測設備						
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
ループ式車両検知器 本線下り 15.1KP		式	1				
ループ式車両検知器 大郷第二IC Dランプ		式	1				
ループ式車両検知器 本線下り 18.5KP		式	1				
ループ式車両検知器 松島北IC Dランプ		式	1				
ループ式車両検知器 本線下り 24.5KP		式	1				
合計							

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 2号	IPネットワーク設備						
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
メディアコンバータ 利府中IC電気室		台	2				
メディアコンバータ 春日PA上り電気室		台	1				
メディアコンバータ 松島海岸IC電気室		台	2				
メディアコンバータ 松島北電気室		台	1				
メディアコンバータ 春日PA下り電気室		台	1				
メディアコンバータ 鳴瀬奥松島電気室		台	1				
メディアコンバータ 本線下り15.1KP		台	1				
メディアコンバータ 本線下り16.8KP		台	1				
メディアコンバータ 本線下り19.7KP		台	1				
合計							

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

内 3号	機器据付工(ランプ部・夜間施工)							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
技術者		人						
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 4号	機器据付工							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
技術者		人						
技術員(電気通信)		人						
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

内 5号	機器調整工(ランプ部・夜間施工)							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
技術者		人						
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 6号	機器調整工							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
技術者		人						
技術員(電気通信)		人						
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

内 7号	配管・配線設置工(ランプ部・夜間施)							
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
電工			人					
	合計							

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 8号	配管・配線設置工							
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
電工			人					
	合計							

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

内 9号	機器撤去工(ランプ部・夜間施工)							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
技術者		人						
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 10号	機器撤去工							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
技術者		人						
技術員(電気通信)		人						
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

内 11号	配管配線撤去工(ランプ部・夜間施工)							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
電工		人						
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 12号	配管配線撤去工							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
電工		人						
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

内 13号	舗装(ランプ部・夜間施工)新設							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
利府中IC Bランプ舗装		式	1				単 1号	
春日上りオフランプ舗装		式	1				単 2号	
春日下りオフランプ舗装		式	1				単 3号	
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 14号	舗装新設							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
本線上り8.45KP舗装		式	1				単 4号	
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

内 15号	舗装(ランプ部・夜間施工)撤去							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
利府中IC Bランプ舗装		式	1				単 5号	
春日上りオフランプ舗装		式	1				単 6号	
春日下りオフランプ舗装		式	1				単 7号	
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 16号	舗装撤去							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
本線上り8.45KP舗装		式	1				単 8号	
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

内 17号	交通誘導警備員(ランプ部・夜間施							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
交通誘導警備員A		人日					単 9号	
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 18号	交通誘導警備員							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
交通誘導警備員A		人日					単 10号	
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 19号	建設機械運搬費							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
貨物自動車による運搬(1車1回)	路面切削機(ホイール廃材積込付)2.0m, 16km, 無, 無	台	2				単 11号	
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

内 20号	機器据付工(ランプ部・夜間施工)							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
技術者		人						
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 21号	機器据付工						
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
技術者		人					
技術員(電気通信)		人					
合計							

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

内 22号	機器調整工(ランプ部・夜間施工)						
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
技術者		人					
合計							

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 23号	機器調整工							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
技術者		人						
技術員(電気通信)		人						
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

内 24号	配管・配線設置工(ランプ部・夜間施)							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
電工		人						
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 25号	配管・配線設置工							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
電工		人						
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

内 26号	機器撤去工(ランプ部・夜間施工)							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
技術者		人						
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 27号	機器撤去工							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
技術者		人						
技術員(電気通信)		人						
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

内 28号	配管配線撤去工(ランプ部・夜間施工)							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
電工		人						
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 29号	配管配線撤去工							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
電工		人						
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

内 30号	舗装(ランプ部・夜間施工)新設							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
松島海岸IC Bランプ舗装		式	1				単 12号	
松島海岸IC Dランプ舗装		式	1				単 13号	
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 31号	舗装新設						
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
本線上り 12.2KP舗装		式	1				単 14号
本線下り 11.1KP舗装		式	1				単 15号
合計							

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

内 32号	舗装(ランプ部・夜間施工)撤去						
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
利府中IC Bランプ舗装		式	1				単 16号
松島海岸IC Bランプ舗装		式	1				単 17号
合計							

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 33号 舗装撤去							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
本線上り 12.2KP舗装		式	1				単 18号
本線下り 11.1KP舗装		式	1				単 19号
合計							

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 34号		本線上り 12.2KP盤基礎新設					
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
床掘り	土砂, 上記以外(小規模), 全ての費用	m3	5.62				
基礎砕石	7.5cmを超え12.5cm以下, 再生クラッシュ ン 40~0, 全ての費用	m2	0.9				
現場打基礎コンクリート	18-8-40, 有り, 養生工なし	m3	0.83				
基面整正		m2	3.86				
埋戻し		m3	4.96				
クワ 締固め	全ての費用	m3	4.96				
部材設置(レール設置)	手間のみ, 路側用A・B・C種, 無, 無, 無	m	4				単 20号
波付硬質ポリエチレン電線管 FEP 30mm		m	12				
波付硬質電線管用付属品(FEP用) 直線接続材料(テピング) 30mm		組	6				
合計							

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 35号	本線上り 12.2KP盤基礎撤去							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
部材撤去(レール撤去)	路側用A・B・C種(旧Ap・Bp・Cp種), 無, 無	m	4				単 21号	
構造物とりこわし・運搬・処分(複合)	無筋構造物, 無し, 無し, 不要, 無し, 10.9以下, 無	m3	0.6				単 22号	
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

内 36号	交通誘導警備員(ランプ部・夜間施)							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
交通誘導警備員A		人日					単 23号	
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 37号	交通誘導警備員							
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
	交通誘導警備員A		人日					単 10号
	合計							

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 38号	建設機械運搬費							
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
	貨物自動車による運搬(1車1回)	路面切削機(ホイル廃材積込付)2.0m, 20km, 無, 無	台	2				単 24号
	合計							

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

内 39号	機器据付工(ランプ部・夜間施工)							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
技術者		人						
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 40号	機器据付工							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
技術者		人						
技術員(電気通信)		人						
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

内 41号	機器調整工(ランプ部・夜間施工)							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
技術者		人						
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 42号	機器調整工							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
技術者		人						
技術員(電気通信)		人						
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

内 43号	配管・配線設置工(ランプ部・夜間施)							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
電工		人						
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 44号	配管・配線設置工							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
電工		人						
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

内 45号	機器撤去工(ランプ部・夜間施工)							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
技術者		人						
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 46号	機器撤去工							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
技術者		人						
技術員(電気通信)		人						
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

内 47号	配管配線撤去工(ランプ部・夜間施工)							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
電工		人						
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 48号	配管配線撤去工							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
電工		人						
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

内 49号	舗装(ランプ部・夜間施工)新設							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
大郷第1 IC Bランプ 土工		式	1				単 25号	
大郷第2 IC Dランプ 土工		式	1				単 26号	
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 50号	舗装新設							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
本線上り16.8KP 土工		式	1				単 27号	
本線下り15.1KP 土工		式	1				単 28号	
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

内 51号	舗装(ランプ部・夜間施工)撤去							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
大郷第一IC Bランプ		式	1				単 29号	
大郷第二IC Dランプ		式	1				単 30号	
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 52号	舗装撤去							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
本線上り16.8KP土工		式	1				単 31号	
本線下り15.1KP土工		式	1				単 32号	
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

内 53号	交通誘導警備員(ランプ部・夜間施							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
交通誘導警備員A		人日					単 23号	
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 54号	交通誘導警備員(本線部)							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
交通誘導警備員A		人日					単 10号	
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 55号	建設機械運搬費							
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
	貨物自動車による運搬(1車1回)	路面切削機(ホイール廃材積込付)2.0m, 25km, 無, 無	台	2				単 33号
	合計							

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

内 56号	機器据付工(ランプ部・夜間施工)							
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
	技術者		人					
	合計							

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 57号	機器据付工						
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
技術者		人					
技術員(電気通信)		人					
合計							

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

内 58号	機器調整工(ランプ部・夜間施工)						
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
技術者		人					
合計							

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 59号	機器調整工							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
技術者		人						
技術員(電気通信)		人						
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

内 60号	配管・配線設置工(ランプ部・夜間施)							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
電工		人						
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 61号	配管・配線設置工							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
電工		人						
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

内 62号	機器撤去工(ランプ部・夜間施工)							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
技術者		人						
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 63号	機器撤去工						
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
技術者		人					
技術員(電気通信)		人					
合計							

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

内 64号	配管配線撤去工(ランプ部・夜間施工)						
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
電工		人					
合計							

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 65号	配管配線撤去工							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
電工		人						
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

内 66号	舗装(ランプ部・夜間施工)新設							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
松島北IC Bランプ土工		式	1				単 34号	
松島北IC Dランプ土工		式	1				単 35号	
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 67号	舗装新設							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
本線上り19.7KP土工		式	1				単 36号	
本線下り18.5KP土工		式	1				単 37号	
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

内 68号	舗装(ランプ部・夜間施工)撤去						
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
松島北IC Bランプ土工		式	1				単 38号
松島北IC Dランプ土工		式	1				単 39号
合計							

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 69号	舗装撤去						
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
本線上り19.7KP土工		式	1				単 40号
本線下り18.5KP土工		式	1				単 41号
合計							

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

内 70号	交通誘導警備員(ランプ部・夜間施)						
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
交通誘導警備員A		人日					単 23号
合計							

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 71号	交通誘導警備員（本線部）							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
交通誘導警備員A		人日					単 10号	
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 72号	建設機械運搬費							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
貨物自動車による運搬(1車1回)	路面切削機(ホイル廃材積込付)2.0m, 27km, 無, 無	台	2				単 42号	
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 73号	機器据付工						
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
技術者		人					
技術員(電気通信)		人					
合計							

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 74号	機器調整工						
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
技術者		人					
技術員(電気通信)		人					
合計							

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 75号	配管・配線設置工							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
電工		人						
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 76号	機器撤去工							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
技術者		人						
技術員(電気通信)		人						
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 77号	配管配線撤去工							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
電工		人						
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 78号	舗装新設							
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
本線下り 24.5KP		式	1				単 43号	
合計								

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 79号	舗装撤去						
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
本線下り 24.5KP		式	1				単 44号
合計							

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 80号	交通誘導警備員						
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
交通誘導警備員A		人日					単 10号
合計							

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 81号	建設機械運搬費							
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
	貨物自動車による運搬(1車1回)	路面切削機(ホイール廃材積込付)2.0m, 34km, 無, 無	台	2				単 45号
	合計							

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

単 1号	利府中IC Bランフ 舗装		単位	式	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	表層(車道・路肩部)	3.0m超, 50mm, 各種(2.40以上2.50t/m ³ 未満), タックコート(各種), 全ての費用	m2	42				
	基層(車道・路肩部)	3.0m超, 50mm, 粗粒度アスコン(20), タックコート PK-4, 全ての費用	m2	42				
	上層路盤(車道・路肩部)	瀝青安定処理材(30), 3.0m超, 50mm, フライムコート PK-3, 全ての費用	m2	42				
	合計							

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

単 3号	春日下りワラン [®] 舗装	単位	式	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
	表層(車道・路肩部)	3.0m超, 50mm, 各種(2.40以上2.50t/m ³ 未満), タックコート(各種), 全ての費用	m2	42			
	基層(車道・路肩部)	3.0m超, 50mm, 粗粒度アスコン(20), タックコート PK-4, 全ての費用	m2	42			
	上層路盤(車道・路肩部)	瀝青安定処理材(30), 3.0m超, 50mm, フライムコート PK-3, 全ての費用	m2	42			
	合計						

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 4号	本線上り8.45KP舗装		単位	式	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	表層(車道・路肩部)	3.0m超, 50mm, 各種(2.40以上2.50t/m ³ 未満), タックコート(各種), 全ての費用	m2	78.8				
	基層(車道・路肩部)	3.0m超, 50mm, 粗粒度アスコン(20), タックコート PK-4, 全ての費用	m2	78.8				
	上層路盤(車道・路肩部)	瀝青安定処理材(30), 3.0m超, 50mm, フライムコート PK-3, 全ての費用	m2	78.8				
	合計							

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

単 5号	利府中IC Bランプ 舗装		単位	式	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	舗装版切断	アスファルト舗装版, 15cm以下, 全ての費用	m	29				
	路面切削	全面切削6cmを超え12cm以下, 無し, 全ての費用	m2	42				
	路面切削	全面切削6cmを超え12cm以下, 無し, 全ての費用	m2	42				
	アスファルト塊運搬	無し, 11.5km以下	m3	6.3				
	処分費 (m3)	無	m3	6.3				単 46号
	合計							

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

単 6号	春日上りオランプ舗装		単位	式	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
舗装版切断	アスファルト舗装版, 15cm以下, 全ての費用		m	29				
路面切削	全面切削6cmを超え12cm以下, 無し, 全ての費用		m2	42				
路面切削	全面切削6cmを超え12cm以下, 無し, 全ての費用		m2	42				
アスファルト塊運搬	無し, 11.5km以下		m3	6.3				
処分費(m3)	無		m3	6.3				単 46号
合計								

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

単 7号	春日下りオランプ舗装		単位	式	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
舗装版切断	アスファルト舗装版, 15cm以下, 全ての費用		m	29				
路面切削	全面切削6cmを超え12cm以下, 無し, 全ての費用		m2	42				
路面切削	全面切削6cmを超え12cm以下, 無し, 全ての費用		m2	42				
アスファルト塊運搬	無し, 11.5km以下		m3	6.3				
処分費(m3)	無		m3	6.3				単 46号
合計								

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 8号	本線上り8.45KP舗装		単位	式	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
舗装版切断	アスファルト舗装版, 15cm以下, 全ての費用		m	36				
路面切削	全面切削6cmを超え12cm以下, 無し, 全ての費用		m2	78.8				
路面切削	全面切削6cmを超え12cm以下, 無し, 全ての費用		m2	78.8				
アスファルト塊運搬	無し, 11.5km以下		m3	11.82				
処分費(m3)	無		m3	11.82				単 47号
合計								

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

単 9号	交通誘導警備員A		単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	交通誘導警備員A		人					
	諸雑費(まるめ)		式	1				
	合計							
	単価							円/人日

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 10号	交通誘導警備員A		単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	交通誘導警備員A		人					
	合計							
	単価							円/人日

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 11号	貨物自動車による運搬(1車1回)	路面切削機(ホイル廃材積込付)2.0m, 16km, 無, 無	単位	台	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	貨物自動車基本運賃 20t車以上30t車まで 20kmまで		台	1				
	合計							
	単価						円/台	

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

単 12号	松島海岸IC Bランフ 舗装		単位	式	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	表層(車道・路肩部)	3.0m超, 50mm, 各種(2.40以上2.50t/m ³ 未満), タックコート(各種), 全ての費用	m2	42				
	基層(車道・路肩部)	3.0m超, 50mm, 粗粒度アスコン(20), タックコート PK-4, 全ての費用	m2	42				
	上層路盤(車道・路肩部)	瀝青安定処理材(30), 3.0m超, 50mm, フライムコート PK-3, 全ての費用	m2	42				
	合計							

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

単 13号	松島海岸IC Dランプ舗装		単位	式	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	表層(車道・路肩部)	3.0m超, 50mm, 各種(2.40以上2.50t/m ³ 未満), タックコート(各種), 全ての費用	m2	42				
	基層(車道・路肩部)	3.0m超, 50mm, 粗粒度アスコン(20), タックコート PK-4, 全ての費用	m2	42				
	上層路盤(車道・路肩部)	瀝青安定処理材(30), 3.0m超, 50mm, フライムコート PK-3, 全ての費用	m2	42				
	合計							

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 14号	本線上り 12.2KP舗装		単位	式	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
表層(車道・路肩部)		3.0m超, 50mm, 各種(2.40以上2.50t/m ³ 未満), タックコート(各種), 全ての費用	m2	78.8				
基層(車道・路肩部)		3.0m超, 50mm, 粗粒度アスコン(20), タックコート PK-4, 全ての費用	m2	78.8				
上層路盤(車道・路肩部)		瀝青安定処理材(30), 3.0m超, 50mm, フライムコート PK-3, 全ての費用	m2	78.8				
合計								

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 15号	本線下り 11.1KP舗装		単位	式	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	表層(車道・路肩部)	3.0m超, 50mm, 各種(2.40以上2.50t/m ³ 未満), タックコート(各種), 全ての費用	m2	78.8				
	基層(車道・路肩部)	3.0m超, 50mm, 粗粒度アスコン(20), タックコート PK-4, 全ての費用	m2	78.8				
	上層路盤(車道・路肩部)	瀝青安定処理材(30), 3.0m超, 50mm, フライムコート PK-3, 全ての費用	m2	78.8				
	合計							

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

単 16号	利府中IC Bランプ 舗装		単位	式	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
舗装版切断	アスファルト舗装版, 15cm以下, 全ての費用		m	29				
路面切削	全面切削6cmを超え12cm以下, 無し, 全ての費用		m2	42				
路面切削	全面切削6cmを超え12cm以下, 無し, 全ての費用		m2	42				
アスファルト塊運搬	無し, 9.5km以下		m3	6.3				
処分費 (m3)	無		m3	6.3				単 46号
合計								

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

単 17号	松島海岸IC Bランプ舗装		単位	式	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
舗装版切断	アスファルト舗装版, 15cm以下, 全ての費用		m	29				
路面切削	全面切削6cmを超え12cm以下, 無し, 全ての費用		m2	42				
路面切削	全面切削6cmを超え12cm以下, 無し, 全ての費用		m2	42				
アスファルト塊運搬	無し, 9.5km以下		m3	6.3				
処分費(m3)	無		m3	6.3				単 46号
合計								

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 18号	本線上り 12.2KP舗装		単位	式	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
舗装版切断	アスファルト舗装版, 15cm以下, 全ての費用		m	36				
路面切削	全面切削6cmを超え12cm以下, 無し, 全ての費用		m2	78.8				
路面切削	全面切削6cmを超え12cm以下, 無し, 全ての費用		m2	78.8				
アスファルト塊運搬	無し, 9.5km以下		m3	11.82				
処分費(m3)	無		m3	11.82				単 47号
合計								

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 19号	本線下り 11.1KP舗装		単位	式	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
舗装版切断	アスファルト舗装版, 15cm以下, 全ての費用		m	36				
路面切削	全面切削6cmを超え12cm以下, 無し, 全ての費用		m2	78.8				
路面切削	全面切削6cmを超え12cm以下, 無し, 全ての費用		m2	78.8				
アスファルト塊運搬	無し, 9.5km以下		m3	11.82				
処分費(m3)	無		m3	11.82				単 47号
合計								

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 20号	部材設置(レール設置)	手間のみ, 路側用A・B・C種, 無, 無, 無	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	ガードレール部材設置工 レール(耐雪型含) 路側用 A・B・C種		m	1				
	合計							
	単価							円/m

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 21号	部材撤去(レール撤去)	路側用A・B・C種(旧Ap・Bp・Cp種), 無, 無	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	ガードレール部材撤去工 レール(耐雪型含) 路側用A・B・C 歩車道境界旧ApBpCp		m	1				
	合計							
	単価							円/m

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 22号	構造物とりこわし・運搬・処分 (複合)	無筋構造物,無し,無し,不要,無し,1 0.9以下,無	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	構造物とりこわし	無筋構造物,機械施工,無し,無し,不要	m3	1				単 48号
	処分費(m3)	無	m3	1				単 49号
	殻運搬	コンクリート(無筋)構造物とりこわし,機械積込,無し,10.9km以下,全ての費用	m3	1				
	合計							
	単価							円/m3

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

単 23号	交通誘導警備員A		単位	人日	単位数量		1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額		摘要	
	交通誘導警備員A		人						
	諸雑費(まるめ)		式	1					
	合計								
	単価								円/人日

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 24号	貨物自動車による運搬(1車1回)	路面切削機(ホイール廃材積込付)2.0m, 20km, 無, 無	単位	台	単位数量		1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額		摘要	
	貨物自動車基本運賃 20t車以上30t車まで 20kmまで		台	1					
	合計								
	単価								円/台

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

単 25号	大郷第1 IC Bランフ 土工		単位	式	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	表層(車道・路肩部)	3.0m超, 50mm, 各種(2.40以上2.50t/m ³ 未満), タックコート(各種), 全ての費用	m2	42				
	基層(車道・路肩部)	3.0m超, 50mm, 粗粒度アスコン(20), タックコート PK-4, 全ての費用	m2	42				
	上層路盤(車道・路肩部)	瀝青安定処理材(30), 3.0m超, 50mm, フライムコート PK-3, 全ての費用	m2	42				
	合計							

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

単 26号	大郷第2 IC Dランプ 土工		単位	式	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
表層(車道・路肩部)		3.0m超, 50mm, 各種(2.40以上2.50t/m ³ 未満), タックコート(各種), 全ての費用	m2	42				
基層(車道・路肩部)		3.0m超, 50mm, 粗粒度アスコン(20), タックコート PK-4, 全ての費用	m2	42				
上層路盤(車道・路肩部)		瀝青安定処理材(30), 3.0m超, 50mm, フライムコート PK-3, 全ての費用	m2	42				
合計								

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 27号	本線上り16.8KP土工		単位	式	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
表層(車道・路肩部)		3.0m超, 50mm, 各種(2.40以上2.50t/m ³ 未満), タックコート(各種), 全ての費用	m2	78.8				
基層(車道・路肩部)		3.0m超, 50mm, 粗粒度アスコン(20), タックコート PK-4, 全ての費用	m2	78.8				
上層路盤(車道・路肩部)		瀝青安定処理材(30), 3.0m超, 50mm, フライムコート PK-3, 全ての費用	m2	78.8				
合計								

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 28号	本線下り15.1KP土工		単位	式	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
表層(車道・路肩部)		3.0m超, 50mm, 各種(2.40以上2.50t/m ³ 未満), タックコート(各種), 全ての費用	m2	78.8				
基層(車道・路肩部)		3.0m超, 50mm, 粗粒度アスコン(20), タックコート PK-4, 全ての費用	m2	78.8				
上層路盤(車道・路肩部)		瀝青安定処理材(30), 3.0m超, 50mm, フライムコート PK-3, 全ての費用	m2	78.8				
合計								

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

単 29号	大郷第一IC Bランプ		単位	式	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
舗装版切断	アスファルト舗装版, 15cm以下, 全ての費用		m	29				
路面切削	全面切削6cmを超え12cm以下, 無し, 全ての費用		m2	42				
路面切削	全面切削6cmを超え12cm以下, 無し, 全ての費用		m2	42				
アスファルト塊運搬	無し, 4.0km以下		m3	6.3				
処分費 (m3)	無		m3	6.3				単 46号
合計								

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

単 30号	大郷第二IC Dランプ		単位	式	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
舗装版切断	アスファルト舗装版, 15cm以下, 全ての費用		m	29				
路面切削	全面切削6cmを超え12cm以下, 無し, 全ての費用		m2	42				
路面切削	全面切削6cmを超え12cm以下, 無し, 全ての費用		m2	42				
アスファルト塊運搬	無し, 4.0km以下		m3	6.3				
処分費(m3)	無		m3	6.3				単 46号
合計								

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 31号	本線上り16.8KP土工		単位	式	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
舗装版切断	アスファルト舗装版, 15cm以下, 全ての費用		m	36				
路面切削	全面切削6cmを超え12cm以下, 無し, 全ての費用		m2	78.8				
路面切削	全面切削6cmを超え12cm以下, 無し, 全ての費用		m2	78.8				
アスファルト塊運搬	無し, 4.0km以下		m3	11.82				
処分費(m3)	無		m3	11.82				単 47号
合計								

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 32号	本線下り15.1KP土工		単位	式	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
舗装版切断	アスファルト舗装版, 15cm以下, 全ての費用		m	36				
路面切削	全面切削6cmを超え12cm以下, 無し, 全ての費用		m2	78.8				
路面切削	全面切削6cmを超え12cm以下, 無し, 全ての費用		m2	78.8				
アスファルト塊運搬	無し, 4.0km以下		m3	11.82				
処分費(m3)	無		m3	11.82				単 47号
合計								

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 33号	貨物自動車による運搬(1車1回)	路面切削機(ホイル廃材積込付)2.0m, 25km, 無, 無	単位	台	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
貨物自動車基本運賃 20t車以上30t車まで 50kmまで			台	1				
合計								
単価								円/台

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

単 34号	松島北IC Bランプ土工		単位	式	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
表層(車道・路肩部)		3.0m超, 50mm, 各種(2.40以上2.50t/m ³ 未満), タックコート(各種), 全ての費用	m2	42				
基層(車道・路肩部)		3.0m超, 50mm, 粗粒度アスコン(20), タックコート PK-4, 全ての費用	m2	42				
上層路盤(車道・路肩部)		瀝青安定処理材(30), 3.0m超, 50mm, フライムコート PK-3, 全ての費用	m2	42				
合計								

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

単 35号	松島北IC Dランプ土工		単位	式	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
表層(車道・路肩部)		3.0m超, 50mm, 各種(2.40以上2.50t/m ³ 未満), タックコート(各種), 全ての費用	m2	42				
基層(車道・路肩部)		3.0m超, 50mm, 粗粒度アスコン(20), タックコート PK-4, 全ての費用	m2	42				
上層路盤(車道・路肩部)		瀝青安定処理材(30), 3.0m超, 50mm, フライムコート PK-3, 全ての費用	m2	42				
合計								

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 36号	本線上り19.7KP土工	単位	式	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
表層(車道・路肩部)		3.0m超, 50mm, 各種(2.40以上2.50t/m ³ 未満), タックコート(各種), 全ての費用	m2	78.8			
基層(車道・路肩部)		3.0m超, 50mm, 粗粒度アスコン(20), タックコート PK-4, 全ての費用	m2	78.8			
上層路盤(車道・路肩部)		瀝青安定処理材(30), 3.0m超, 50mm, フライムコート PK-3, 全ての費用	m2	78.8			
合計							

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 37号	本線下り18.5KP土工		単位	式	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
表層(車道・路肩部)		3.0m超, 50mm, 各種(2.40以上2.50t/m ³ 未満), タックコート(各種), 全ての費用	m2	78.8				
基層(車道・路肩部)		3.0m超, 50mm, 粗粒度アスコン(20), タックコート PK-4, 全ての費用	m2	78.8				
上層路盤(車道・路肩部)		瀝青安定処理材(30), 3.0m超, 50mm, フライムコート PK-3, 全ての費用	m2	78.8				
合計								

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

単 38号	松島北IC Bランプ土工		単位	式	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
舗装版切断		アスファルト舗装版, 15cm以下, 全ての費用	m	29				
路面切削		全面切削6cmを超え12cm以下, 無し, 全ての費用	m2	42				
路面切削		全面切削6cmを超え12cm以下, 無し, 全ての費用	m2	42				
アスファルト塊運搬		無し, 7.5km以下	m3	6.3				
処分費(m3)		無	m3	6.3				単 46号
合計								

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

単 39号	松島北IC Dランプ土工		単位	式	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
舗装版切断	アスファルト舗装版, 15cm以下, 全ての費用		m	29				
路面切削	全面切削6cmを超え12cm以下, 無し, 全ての費用		m2	42				
路面切削	全面切削6cmを超え12cm以下, 無し, 全ての費用		m2	42				
アスファルト塊運搬	無し, 7.5km以下		m3	6.3				
処分費(m3)	無		m3	6.3				単 46号
合計								

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 40号	本線上り19.7KP土工		単位	式	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
舗装版切断	アスファルト舗装版, 15cm以下, 全ての費用		m	36				
路面切削	全面切削6cmを超え12cm以下, 無し, 全ての費用		m2	78.8				
路面切削	全面切削6cmを超え12cm以下, 無し, 全ての費用		m2	78.8				
アスファルト塊運搬	無し, 7.5km以下		m3	11.82				
処分費(m3)	無		m3	11.82				単 47号
合計								

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 41号	本線下り18.5KP土工		単位	式	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
舗装版切断	アスファルト舗装版, 15cm以下, 全ての費用		m	36				
路面切削	全面切削6cmを超え12cm以下, 無し, 全ての費用		m2	78.8				
路面切削	全面切削6cmを超え12cm以下, 無し, 全ての費用		m2	78.8				
アスファルト塊運搬	無し, 7.5km以下		m3	11.82				
処分費(m3)	無		m3	11.82				単 47号
合計								

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 42号	貨物自動車による運搬(1車1回)	路面切削機(ホイル廃材積込付)2.0m, 27km, 無, 無	単位	台	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	貨物自動車基本運賃 20t車以上30t車まで 50kmまで		台	1				
	合計							
	単価						円/台	

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 43号	本線下り 24.5KP		単位	式	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
表層(車道・路肩部)		3.0m超, 50mm, 各種(2.40以上2.50t/m ³ 未満), タックコート(各種), 全ての費用	m2	78.8				
基層(車道・路肩部)		3.0m超, 50mm, 粗粒度アスコン(20), タックコート PK-4, 全ての費用	m2	78.8				
上層路盤(車道・路肩部)		瀝青安定処理材(30), 3.0m超, 50mm, フライムコート PK-3, 全ての費用	m2	78.8				
合計								

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 44号	本線下り 24.5KP		単位	式	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
舗装版切断	アスファルト舗装版, 15cm以下, 全ての費用		m	36				
路面切削	全面切削6cmを超え12cm以下, 無し, 全ての費用		m2	78.8				
路面切削	全面切削6cmを超え12cm以下, 無し, 全ての費用		m2	78.8				
アスファルト塊運搬	無し, 15.5km以下		m3	11.82				
処分費(m3)	無		m3	11.82				単 47号
合計								

2次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 45号	貨物自動車による運搬(1車1回)	路面切削機(ホイル廃材積込付)2.0m, 34km, 無, 無	単位	台	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	貨物自動車基本運賃 20t車以上30t車まで 50kmまで		台	1				
	合計							
	単価						円/台	

3次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

単 46号	処分費(m3)	無	単位	m3	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 アスファルト殻処分			m3	100				
合計								
単価							円/m3	

3次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 47号	処分費(m3)	無	単位	m3	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 アスファルト殻処分			m3	100				
合計								
単価							円/m3	

3次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 48号	構造物とりこわし	無筋構造物, 機械施工, 無し, 無し, 不要	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
無筋構造物 昼間 機械施工 制約無 8休			m3	1				
合計								
単価							円/m3	

3次単価表

単価使用年月	2024.06
歩掛適用年月	2024.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 49号	処分費 (m3)	無	単位	m3	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 コンクリート殻処分			m3	100				
合計								
単価							円/m3	

労務費内訳

利府中IC 電気室系統

機器撤去工

(標準歩掛)

種 別	仕 様	数 量	機器撤去工				機器据付工				摘 要 (全て再利用しない、撤去)	
			技術者	技術員	電 工	普通作業員	技術者	技術員	電 工	普通作業員		
(交通量計測設備)												
本線上り 8.45KP	" 2車線	1										交通量計測装置
(IPネットワーク設備)												
利府中IC電気室	メディアコンバータ	1										光リピータ
春日上りPA電気室	メディアコンバータ	1										光リピータ
春日下りPA電気室	メディアコンバータ	1										光リピータ
合 計												

労務費内訳

松島大郷IC 電気室系統(ランプ部)

配管・配線・設置工

種別	仕様	区分	数量	配管・配線・設置工						標準歩掛						摘要
				技術者	技術員	電工	普通作業員	設備機械工	内装工	技術者	技術員	電工	普通作業員	設備機械工	内装工	
(配線工)																
大郷第一IC Bランプ																
ループコイル	専用ケーブル	屋内ころがし	6.0													トラフ・ころがし配線 5mm以下 (4.1mm)
ループコイル	専用ケーブル	地中管内	20.8													管内配線 5mm以下 (4.1mm)
ループコイル	専用ケーブル	地中埋設	64.8													鋼帯鎧装ケーブル配線 40mm以下 (4.1mm)
大郷第二IC Dランプ																
ループコイル	専用ケーブル	屋内ころがし	6.0													トラフ・ころがし配線 5mm以下 (4.1mm)
ループコイル	専用ケーブル	地中管内	20.2													管内配線 5mm以下 (4.1mm)
ループコイル	専用ケーブル	地中埋設	63.2													鋼帯鎧装ケーブル配線 40mm以下 (4.1mm)
合計																

労務費内訳

松島大郷IC 電気室系統(ランプ部)

配管・配線・撤去工

(標準歩掛)

種 別	仕 様	区 分	数 量	配管・配線・設置工					配管・配線・設置工					摘 要 (全て再利用しない撤去)	
				技 術 者	技 術 員	電 工	普 通 作 業 員	世 話 役	技 術 者	技 術 員	電 工	普 通 作 業 員	世 話 役		
(配線工)															
大郷第一IC Bランプ															
ループコイル	専用ケーブル	屋内ころがし	6.0												トラフ・ころがし配線 5mm以下 (4.0mm)
ループコイル	専用ケーブル	地中管内	20.8												管内配線 5mm以下 (4.0mm)
ループコイル	専用ケーブル	地中埋設	64.8												鋼帯鍍装ケーブル配線 40mm以下 (4.0mm)
大郷第二IC Dランプ															
ループコイル	専用ケーブル	屋内ころがし	6.0												トラフ・ころがし配線 5mm以下 (4.0mm)
ループコイル	専用ケーブル	地中管内	20.2												管内配線 5mm以下 (4.0mm)
ループコイル	専用ケーブル	地中埋設	63.2												鋼帯鍍装ケーブル配線 40mm以下 (4.0mm)
合 計															

労務費内訳

松島北IC 電気室系統

機器据付工・調整工

(標準歩掛)

(標準歩掛)

種 別	仕 様	数 量	機器据付工				機器調整工			機器据付工					機器調整工			摘 要			
			技 術 者	技 術 員	電 工	普 通 作 業 員				技 術 者	技 術 員		技 術 者	技 術 員	電 工	普 通 作 業 員					技 術 者
(交通量計測設備)																					
本線上り 19.7KP	ループ式車両検知器 2車線	1																			交通量計測装置
	ループコイル本体	4																			ループコイル ※
本線下り 18.5KP	ループ式車両検知器 2車線	1																			交通量計測装置
	ループコイル本体	4																			ループコイル ※
※ 本設計のループコイルは4回巻きを行うため据付工は配線工を適用 よってループコイルの調整のみの計上としている																					
(IPネットワーク設備)																					
松島北IC電気室	メディアコンバータ	1																			光リピータ
本線上り 19.7KP	メディアコンバータ	1																			光リピータ
合 計																					

労務費内訳

松島北IC 電気室系統(ランプ部)

配管・配線・撤去工

(標準歩掛)

種別	仕様	区分	数量	配管・配線・設置工					配管・配線・設置工					摘要 (全て再利用しない撤去)
				技術者	技術員	電工	普通作業員	世話役	技術者	技術員	電工	普通作業員	世話役	
(配線工)														
松島北IC Bランプ														
ループコイル	専用ケーブル	屋内ころがし	6.0											トラフ・ころがし配線 5mm以下 (4.0mm)
ループコイル	専用ケーブル	地中管内	20.2											管内配線 5mm以下 (4.0mm)
ループコイル	専用ケーブル	地中埋設	63.2											鋼帯鍍装ケーブル配線 40mm以下 (4.0mm)
松島北IC Dランプ														
ループコイル	専用ケーブル	屋内ころがし	6.0											トラフ・ころがし配線 5mm以下 (4.0mm)
ループコイル	専用ケーブル	地中管内	20.4											管内配線 5mm以下 (4.0mm)
ループコイル	専用ケーブル	地中埋設	67.2											鋼帯鍍装ケーブル配線 40mm以下 (4.0mm)
合計														

